

令和 3 年度

事業概要

人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社ミッションステートメント

(Mission statement)

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

この事業概要は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの業務などについて収録した。

目 次

1. 役員等	1
2. 評議員会・監査等	3
3. 地区・分区関係	4
4. 活動資金の収納状況	6
5. 国際活動	9
6. 災害救護事業等	10
7. 救急法・健康生活支援講習等の普及	18
8. 赤十字奉仕団等	29
9. 青少年赤十字（J R C）	44
10. 広報・普及活動	48
資料 令和3年度日本赤十字社秋田県支部歳入歳出決算概要	50
11. 医療事業	51
12. 血液事業	56
13. 乳児院の運営	62
14. 日本赤十字社秋田県支部現勢	64

1. 役員等

(令和4年3月31日現在)

1. 支部役員・本社理事並びに代議員

役職名	氏名
支部長	佐竹敬久
副支部長	神部秀行
	穂積志
監査委員	新谷明弘
	伊藤新
理事・代議員	野口良孝
代議員	三戸俊彦
	江畑佳明
	高橋トモ子

2. 評議員

地区別	氏名
鹿角市	石井勲
大館市	日景隆
	佐藤かよ子
北秋田市	津谷永光
能代市	齊藤滋宣
男鹿市	菅原広二
潟上市	鈴木雄大
秋田市	野口良孝
	黒崎義雄
	渡邊達夫
	加藤長二郎
	西野清
由利本荘市	湊貴信
	佐々木保之
にかほ市	佐藤耕一
大仙市	高橋トモ子
	欠員
仙北市	田口知明
横手市	高橋大
	小野タヅ子
湯沢市	佐藤一夫
北	細越満
山本	森田新一郎
中央	高橋浩人
南	佐々木哲男
支部長選出	小玉喜久子
	三戸俊彦
	江畑佳明
	田口昇

3. 赤十字奉仕団秋田県支部委員会委員

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	所属奉仕団	選出区分
委員長	小玉喜久子	潟上市赤十字奉仕団	地域奉仕団委員長
副委員長	中嶋洋子	北秋田市鷹巣赤十字奉仕団	
	佐竹睦子	秋田市赤十字奉仕団	
	高橋トモ子	大仙市中仙赤十字奉仕団	
	八代千春	秋田県赤十字災害救護奉仕団	特殊奉仕団委員長
委員	石川鋭子	能代市赤十字奉仕団	地域奉仕団委員長
	小棚木美和子	横手市赤十字奉仕団	
	櫻田玲子	大館市大館赤十字奉仕団	
	土田典子	由利本荘市矢島赤十字奉仕団	
	吉田萬里子	男鹿市赤十字奉仕団	
	北村ルミ子	湯沢市赤十字奉仕団	
	阿部由理子	鹿角市赤十字奉仕団	
	村上和美	にかほ市仁賀保赤十字奉仕団	
	赤川和子	仙北市角館町赤十字奉仕団	
	小笠原シゲ子	小坂町赤十字奉仕団	
	武田えみ子	八峰町峰浜赤十字奉仕団	
	佐藤操	八郎潟町赤十字奉仕団	
	鈴木キミコ	東成瀬村赤十字奉仕団	
	三浦泰輔	秋田県青年赤十字奉仕団	県青年奉仕団連絡協議会長
	鈴木敦子	秋田県点訳赤十字奉仕団	特殊奉仕団委員長
	小野敏実都	秋田県赤十字芸能奉仕団	
石川和男	秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団		
三森幹男	秋田県赤十字水上安全法奉仕団		
田口昇	秋田県赤十字救急法奉仕団		
眞井田恭雄	秋田県青少年赤十字賛助奉仕団		

2. 評議員会・監査等

1. 評議員会

評議員会を次のとおり実施した。

(1) 第1回目

令和3年6月1日に開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、文書審議を実施した。

報告事項

- ・令和2年度医療施設特別会計歳入歳出補正予算
- ・令和2年度事業報告

審議

- ・議案第1号 令和2年度一般会計歳入歳出決算
- ・議案第2号 令和2年度医療施設特別会計歳入歳出決算
- ・議案第3号 令和2年度社会福祉施設特別会計歳入歳出決算
- ・議案第4号 副支部長の選出（任期満了に伴う後任選出）

※議案第1号から議案第3号まで原案どおり承認された。

※議案第4号、副支部長の選出については神部秀行氏（秋田県副知事）が選出された。

(2) 第2回目

令和4年2月8日に開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、文書審議を実施した。

審議

- ・議案第1号 日本赤十字社代議員の選出（任期満了に伴う後任選出）
- ・議案第2号 令和3年度一般会計歳入歳出補正予算
- ・議案第3号 令和3年度社会福祉施設特別会計歳入歳出補正予算

・議案第4号 令和4年度事業計画

・議案第5号 令和4年度一般会計歳入歳出予算

・議案第6号 令和4年度医療施設特別会計歳入歳出予算

・議案第7号 令和4年度社会福祉施設特別会計歳入歳出予算

※議案第1号、日本赤十字社代議員の選出については、野口良孝氏、三戸俊彦氏、江畑佳明氏が再任され、高橋トモ子氏が新たに選出された。

※議案第2号から議案第7号まで原案どおり承認された。

2. 監査委員監査

※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、書面監査を実施した。

3. 本社職員内部監査

※日本赤十字社職員による書面監査を実施した。

3. 地区・分区関係

1. 地区・分区の概況

(令和4年3月31日現在)

地区・分区名	地区・分区長名	行政職名等	市町村における赤十字担当課等	
			名称	電話番号
秋田市	穂積 志	市長	福祉総務課	018-888-5661
能代市	齊藤 滋宣	市長	社会福祉協議会	0185-52-3335
横手市	高橋 大	市長	社会福祉課	0182-35-2132
大館市	福原 淳嗣	市長	福祉課	0186-42-8100
男鹿市	菅原 広二	市長	社会福祉協議会	0185-23-2772
湯沢市	佐藤 一夫	市長	福祉課	0183-73-2122
鹿角市	関 厚	市長	社会福祉協議会	0186-23-2165
由利本荘市	湊 貴信	市長	福祉支援課	0184-24-6315
潟上市	鈴木 雄大	市長	社会福祉課	018-853-5314
大仙市	老松 博行	市長	社会福祉課	0187-63-1111
北秋田市	津谷 永光	市長	福祉課	0186-62-6637
にかほ市	市川 雄次	市長	社会福祉協議会	0184-43-2543
仙北市	田口 知明	市長	社会福祉協議会	0187-54-2493
小坂町	細越 満	町長	福祉課	0186-29-3925
上小阿仁村	小林 悦次	村長	社会福祉協議会	0186-77-3057
藤里町	佐々木 文明	町長	社会福祉協議会	0185-79-2848
三種町	田川 政幸	町長	福祉課	0185-85-2190
八峰町	森田 新一郎	町長	福祉保健課	0185-76-4608
五城目町	渡邊 彦兵衛	町長	社会福祉協議会	018-852-5192
八郎潟町	畠山 菊夫	町長	社会福祉協議会	018-875-3871
井川町	齋藤 多聞	町長	社会福祉協議会	018-874-2611
大潟村	高橋 浩人	村長	社会福祉協議会	0185-45-2840
美郷町	松田 知己	町長	福祉保健課	0187-84-4907
羽後町	安藤 豊	町長	社会福祉協議会	0183-62-5313
東成瀬村	佐々木 哲男	村長	社会福祉協議会	0182-47-2700
北	金 和久	北福祉事務所長	企画福祉課	0186-52-3955
山本	鈴木 弘哉	山本福祉事務所長	企画福祉課	0185-55-8023
中央	佐川 晃人	中央福祉事務所長	企画福祉課	018-855-5171
南	進藤 晃弘	南福祉事務所長	企画福祉課	0182-32-3294

2. 地区・分区関係会議等

(1) 事務担当者会議

期 日 4月14日

会 場 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール

出席者数 37人

議 題 等 ・DVD「赤十字この1年」
・令和2年度事業報告
・令和3年度事業計画
・赤十字会員増強運動について

(2) 社業振興検討会

期 日 11月5日

会 場 秋田県社会福祉会館 10階大会議室

出席者数 16人

(3) 事業実態調査

期 日 11月～12月

対 象 能代市地区、大館市地区、鹿角市地区、北秋田市地区、小坂町分区
上小阿仁村分区、藤里町分区、三種町分区、八峰町分区

会 場 各地区・分区

4. 活動資金の収納状況

1. 一般活動資金

(1) 会員数（協力会員を含む）及び活動資金額前年度実績比較

区 分		会 員 数			活 動 資 金 額		
		2年度実績 人	3年度実績 人	増 減 人	2年度実績 円	3年度実績 円	増 減 円
1	秋 田 市	16,853	18,665	1,812	24,005,130	23,758,235	△ 246,895
2	能 代 市	5,479	4,700	△ 779	5,981,250	5,852,450	△ 128,800
3	横 手 市	13,655	13,252	△ 403	12,831,819	12,775,470	△ 56,349
4	大 館 市	8,799	8,436	△ 363	7,148,075	6,869,175	△ 278,900
5	男 鹿 市	8,574	8,416	△ 158	6,054,500	5,825,400	△ 229,100
6	湯 沢 市	12,394	12,972	578	6,221,221	6,510,418	289,197
7	鹿 角 市	8,313	8,187	△ 126	4,434,900	4,364,000	△ 70,900
8	由利本荘市	18,895	18,587	△ 308	13,831,740	13,669,962	△ 161,778
9	潟 上 市	3,387	3,144	△ 243	4,018,602	3,905,200	△ 113,402
10	大 仙 市	18,446	18,048	△ 398	13,760,914	13,615,190	△ 145,724
11	北秋田市	8,050	8,033	△ 17	6,399,300	6,378,900	△ 20,400
12	にかほ市	7,132	6,996	△ 136	5,057,245	4,945,650	△ 111,595
13	仙 北 市	6,742	6,644	△ 98	5,304,305	5,232,756	△ 71,549
14	小 坂 町	1,815	1,750	△ 65	1,174,400	1,148,000	△ 26,400
15	上小阿仁村	659	645	△ 14	529,700	516,600	△ 13,100
16	藤 里 町	1,061	1,038	△ 23	781,700	765,300	△ 16,400
17	三 種 町	3,424	3,358	△ 66	3,033,400	2,966,600	△ 66,800
18	八 峰 町	2,455	2,417	△ 38	1,716,500	1,688,600	△ 27,900
19	五城目町	2,770	2,730	△ 40	2,277,503	2,277,100	△ 403
20	八郎潟町	1,855	1,829	△ 26	1,423,000	1,393,400	△ 29,600
21	井 川 町	1,291	1,283	△ 8	936,100	940,000	3,900
22	大 潟 村	815	821	6	599,100	704,000	104,900
23	美 郷 町	4,741	4,725	△ 16	4,712,700	4,682,200	△ 30,500
24	羽 後 町	4,099	3,956	△ 143	2,749,230	2,706,980	△ 42,250
25	東成瀬村	738	727	△ 11	719,750	712,250	△ 7,500
	計	162,442	161,359	△ 1,083	135,702,084	134,203,836	△ 1,498,248
	支 部 扱	1,203	1,223	20	17,547,872	15,298,239	△ 2,249,633
	総 計	163,645	162,582	△ 1,063	153,249,956	149,502,075	△ 3,747,881

(2) 会員数（協力会員含む）及び活動資金額実績

区分	会員数等			寄付 件数 件	活動資金額				平均会費額 (E/B)円
	目標会員数(A) 人	3年度実績(B) 人	千円以上 会員実績(C) 人		C/B %	目標額(D) 円	会費(E) 円	寄付金(F) 円	
1 秋田市	18,032	18,665	3,929	9,957	26,551,000	14,588,435	9,169,800	23,758,235	782
2 能代市	7,650	4,700	164	404	7,162,600	2,620,950	3,231,500	5,852,450	558
3 横手市	17,158	13,252	467	1,442	14,298,100	9,213,300	3,562,170	12,775,470	695
4 大館市	10,751	8,436	832	223	8,878,700	4,946,100	1,923,075	6,869,175	586
5 男鹿市	9,053	8,416	772	0	6,627,800	5,825,400	0	5,825,400	692
6 湯沢市	13,897	12,972	2	0	7,014,600	6,510,418	0	6,510,418	502
7 鹿角市	8,923	8,187	392	45	4,868,000	4,352,700	11,300	4,364,000	532
8 由利本荘市	18,853	18,587	1,780	43	14,731,800	13,444,828	225,134	13,669,962	723
9 潟上市	5,178	3,144	113	58	4,432,800	1,765,500	2,139,700	3,905,200	562
10 大仙市	20,231	18,048	6,108	391	15,440,000	13,507,350	107,840	13,615,190	748
11 北秋田市	8,892	8,033	3,146	47	7,022,700	6,366,200	12,700	6,378,900	793
12 にかほ市	7,545	6,996	8	132	5,388,500	4,863,200	82,450	4,945,650	695
13 仙北市	7,321	6,644	2,829	95	5,785,400	5,207,600	25,156	5,232,756	784
14 小坂町	1,883	1,750	54	47	1,306,900	1,133,900	14,100	1,148,000	648
15 上小阿仁村	752	645	231	0	620,500	516,600	0	516,600	801
16 藤里町	1,145	1,038	119	0	860,500	765,300	0	765,300	737
17 三種町	4,932	3,358	2,215	4	4,254,300	2,960,600	6,000	2,966,600	882
18 八峰町	2,586	2,417	3	0	1,815,200	1,688,600	0	1,688,600	699
19 五城目町	3,196	2,730	8	136	2,571,200	2,207,700	69,400	2,277,100	809
20 八郎潟町	1,897	1,829	87	0	1,452,000	1,393,400	0	1,393,400	762
21 井川町	1,416	1,283	197	1	1,051,300	939,700	300	940,000	732
22 大潟村	802	821	41	1	639,200	604,000	100,000	704,000	736
23 美郷町	5,059	4,725	4,572	12	4,985,400	4,680,100	2,100	4,682,200	990
24 羽後町	4,100	3,956	0	0	2,863,700	2,706,980	0	2,706,980	684
25 東成瀬村	765	727	614	0	744,100	712,250	0	712,250	980
計	182,017	161,359	28,683	13,038	151,366,300	113,521,111	20,682,725	134,203,836	704
支部扱	0	1,223	950	39	0	5,843,982	9,454,257	15,298,239	4,778
総計	182,017	162,582	29,633	13,077	151,366,300	119,365,093	30,136,982	149,502,075	734

2. 法人活動資金（指定寄付金含む）

協力法人数 社	活動資金額 円	内 訳		
		金 額 円	法 人 数 社	割 合 %
624	23,489,749	100万円以上	4	0.64
		50万円以上	4	0.64
		20万円以上	5	0.80
		10万円以上	10	1.60
		5万円以上	31	4.97
		3万円以上	236	37.82
		1万円以上	276	44.23
		1万円未満	58	9.29

3. 過去5年間の活動資金並びに会員数（協力会員含む）の推移

(1) 一般活動資金（個人指定寄付金含む）

年度別	収納実績 円	前年度比 %	会員数 人	前年度比 %
29	154,170,199	107.3	178,531	98.6
30	149,570,605	91.5	175,181	98.1
元	151,465,193	101.2	169,182	96.5
2	153,249,956	101	163,645	96.7
3	149,502,075	97.5	162,582	99.3

(2) 法人活動資金（指定寄付金含む）

年度別	収納実績 円	前年度比 %	法人数 社	前年度比 %
29	19,925,047	127.2	610	97.1
30	20,158,857	101.2	699	114.6
元	20,926,342	103.8	746	106.7
2	18,627,171	89	678	90.8
3	23,489,749	126.1	624	92

5. 国際活動

1. 日赤第1ブロック共同開発協力支援事業の実施状況

人道ニーズへの支援として、自然災害や交通事故が多発している国に対する「救急法普及支援事業」並びに学校等における衛生環境改善や災害リスク軽減のニーズが高い国に対する「青少年赤十字海外支援事業」を日赤第1ブロック（北海道・東北）合同の国際活動として実施した。

(1) 資金援助協力の状況

ラオス 救急法普及支援事業 秋田県支部負担 72,000円

(※日赤第1ブロック全体で 750,000円を支援)

バヌアツ 青少年赤十字海外支援事業 秋田県支部負担 250,000円

(※日赤第1ブロック全体で 2,625,000円を支援)

秋田県支部負担計 322,000円

(※日赤第1ブロック全体で 3,375,000円を支援)

2. 「NHK海外たすけあいキャンペーン」の実施状況

12月1日～25日のキャンペーン期間中、銀行等で受付を行ったほか、NHK秋田放送局ロビーに受付窓口を設け救援金を募集した。

また、全県一斉街頭募金を行い、全県各地で奉仕団員が募金を呼び掛けた。

「全県一斉街頭募金」

参加奉仕団数 36団（青少年赤十字加盟校高校生を含む）

街頭募金額実績 759,504円

3. 海外救援金の受付状況

(令和4年3月31日現在)

名 称	件数 (件)	金額 (円)
バングラディッシュ南部避難民救援金	3	180,000
中東人道危機救援金	1	30,000
2021年ハイチ地震救援金	2	36,245
アフガニスタン人道危機救援金	7	60,652
トンガ大洋州噴火津波救援金	5	86,505
ウクライナ人道危機救援金	250	5,413,560
NHK海外たすけあいキャンペーン (※)	222	1,375,823
計	490	7,182,785

※郵便振替（本社受付分）は含まず。

6. 災害救護事業等

1. 災害救護活動

(1) 秋田県内の活動

令和3年度は、県内における支部救護員等を派遣する災害は無かった。

(2) 令和4年福島県沖を震源とする地震の対応

令和4年3月16日23時36分に発生した最大震度6強の地震は、宮城県と福島県に人的被害、住家被害をもたらした。本社および東北・北海道の各支部は地震発生後ただちに職員が参集し情報収集に努めたほか、救護担当課長らによるweb会議で被害状況や今後の対応について、特に宮城県・福島県の状況を共有した。

(3) 県内各地で発生した火災・水害等の被災者に対して、次のとおり日赤地区・分区を通じて救護物資・災害見舞金を贈った。

(令和4年3月31日現在)

区 分	救 援 物 資		見 舞 金 円
	毛 布 枚	緊急セット 個	
秋 田 市	4	3	330,000
能 代 市	8	4	140,000
横 手 市	5	3	100,000
大 館 市	6	4	100,000
男 鹿 市	5	3	40,000
湯 沢 市	1	1	
鹿 角 市	3	1	20,000
由 利 本 荘 市	78	32	380,000
潟 上 市	3	1	10,000
大 仙 市	13	5	140,000
北 秋 田 市	13	12	120,000
に か ほ 市			
仙 北 市	3	2	60,000
小 坂 町			
上小阿仁村			
藤 里 町			
三 種 町	3	2	60,000
八 峰 町	4	1	20,000
五 城 目 町	2	1	20,000
八 郎 潟 町			
井 川 町			
大 潟 村			
美 郷 町			
羽 後 町			
東 成 瀬 村			
計	148	74	1,540,000

2. 訓練・研修会の実施状況

(1) 災害救護訓練等

訓練名	期日	場所	主催者	赤十字関係参加人員	
				人数	内訳
第1ブロック日赤災害医療コーディネーター連絡会 Web	10月8日	Web開催	北海道・東北の道県支部	2	コーディネーター1、支部1
大規模地震時医療活動(広域搬送)訓練	10月30日	仙台市 秋田市	国	7	秋田赤十字病院 DMAT6、支部1

(2) 救護員研修会 オンライン形式

期日	9月6日
会場	日本赤十字秋田県支部・秋田赤十字病院
出席者	22人
内容	無線・衛星携帯電話通信訓練、段ボールベッド組立訓練

(3) こころのケア指導者養成研修会 オンライン形式

期日	12月15日～18日
会場	自宅
修了者	秋田赤十字病院 看護師 1名

3. 「赤十字防災セミナー」の実施状況

(1) 災害に対する意識や発生時に対する対処方法・応急手当についての知識や技術を習得していただくことを目的に、次のとおり実施した。

内容

- ①赤十字と災害救護について
- ②災害時のマメ知識
- ③非常炊き出し実習
- ④救急法等
- ⑤避難所で役立つ知識と技術
- ⑥災害エスノグラフィ
- ⑦DIG（災害図上訓練）

開催地	期 日	主 催 者	対 象	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 者
秋 田 市	6月28日	手話サークルたんぼぼ	一 般	9	1.5	(支)碓谷
	7月11日	旭南地区自主防災組織	一 般	35	1.5	(支)碓谷
	8月31日	秋田市教育委員会	一 般	9	1.5	(支)菊地
	9月26日	自動車事故対策機構	一 般	7	1	(支)菊地
	11月7日	秋田市飯島穀丁町内会	一 般	45	1	(支)碓谷
	11月16日	秋田市立秋田南中学校	生 徒	340	1	(支)菊地
	12月6日	アルヴェボランティアサークル	一 般	6	1.5	(支)碓谷
	12月15日	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	生 徒	6	1.5	(支)菊地
	12月22日	秋田県立新屋高等学校	生 徒	180	0.5	(支)菊地
	12月23日	秋田市東部自主防災組織リーダー	一 般	70	1.5	(支)菊地
	1月25日	秋田市川尻地区保健推進委員会	一 般	23	1.5	(支)碓谷
	1月26日	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	生 徒	7	1.5	(支)碓谷
	3月26日	秋田市新藤田町内会	一 般	17	1	(支)碓谷
横 手 市	11月11日	横手市山内婦人火災予防組合	一 般	19	1	(支)碓谷
由利本荘市	11月10日	由利本荘市結核予防婦人会連合会	一 般	28	2	(支)碓谷
潟 上 市	1月20日	潟上市飯田川地区民生児童委員	一 般	14	1	(支)菊地
北 秋 田 市	8月22日	北秋田市綴子胡桃館自治会	一 般	32	1	(支)碓谷
に か ほ 市	11月8日	浜の町いきいきサロン	一 般	15	2	(支)碓谷
羽 後 町	10月20日	羽後町社会福祉協議会仙道支会	一 般	32	1.5	(支)碓谷
計		19回		894		

(2) 指導者養成講習会の開催状況

期 日 3月15日
 会 場 日赤秋田県支部 研修室
 主任指導者 日赤秋田県支部 総務課 須藤大稀
 受講者数 2人(男1人、女1人)
 合格者数 3人(男1人、女2人)

4. 赤十字災害救援車の寄贈配置

地域において、赤十字活動の推進に活用いただくことを目的に、平成15年度から年次計画に基づき災害救援車を市町村(地区・分区)に寄贈配置することとし、今年度は次のとおり寄贈した。

配 置 台 数 3台
 車 種 日産デイズ(軽四輪自動車)
 配置地区・分区 由利本荘市、大仙市、東成瀬村
 累 計 97台(平成15年度～)

5. 救護装備の寄贈配置

地域において住民の安全・健康の保持や地域活動の活性化に資することを目的に、救護装備品を地区・分区に寄贈配置することとし、今年度は次のとおり寄贈した。

(1) 移動炊飯器

配置台数	なし
累計	91台（平成20年度～）

(2) A E D（自動体外式除細動器）

配置台数	3台
配置地区・分区	大館市、藤里町、上小阿仁村
累計	130台（平成20年度～）

(3) 発電機

配置台数	14台
配置地区・分区	北秋田市、潟上市、由利本荘市（2台）、大仙市（2台）、仙北市、横手市（2台）、湯沢市（2台）、八峰町、三種町（2台）
累計	69台（平成26年度～）

(4) ワンタッチテント

配置張数	4張
配置地区・分区	北秋田市、横手市、八峰町、井川町
累計	64張（平成28年度～）

6. 救護資器材の整備

- ・業務用無線機（400MHz 基地局、車載無線機3機）更新整備
- ・災害救援物資「安眠セット」300セット 購入
- ・救護員作業衣等（作業帽60、ベスト9）購入
- ・支部災害対策本部用非常食3日分購入

7. 救護員登録状況

(1) 救護員登録状況

(令和4年3月31日現在)

施設別	人数(人)		
	災害対策本部要員	救護班要員	血液供給要員
支部	8	—	—
病院	13	66	—
血液センター	2	—	3
計	23	66	3

※病院の災害対策本部要員については日赤災害医療コーディネートチームであり内訳は次のとおり

- ・日赤災害医療コーディネーター 3人
- ・日赤災害医療コーディネートスタッフ 10人

(2) 救護班の編成状況

(令和4年3月31日現在)

常置施設	救護班数(班)	救護班要員数(人)	職種別要員数(人)
病院	9	66	医師 9 看護師長 9 看護師 18 主事 19 薬剤師 9 助産師 2

(3) こころのケア指導者・要員の登録状況

(令和4年3月31日現在)

施設別	人数(人)	
	こころのケア指導者	こころのケア要員
支部	—	4
病院	8	115
血液センター	—	1
乳児院	—	1
計	8	121

(4) 日本DMAT隊員の登録状況

(令和4年3月31日現在)

常置施設	隊員登録者数(人)	職種別要員数(人)
病院	28	医師 7 看護師 11 業務調整員 10

8. 防災ボランティア登録状況

(令和4年3月31日現在)

区 分	登録団体数	男女別数(人)		計(人)
		男	女	
団体	1	82	4	86
個人	—	21	12	33
防災ボランティア・リーダー	—	6	1	7
計	1	109	17	126

9. 救護資器材の主な装備状況

資 器 材 名	数 量	備 考
150MHZ 帯業務用無線機	33	基地局1、移動局23、携帯用9(血液センターを含む)
400MHZ 帯業務用無線機	24	基地局1、移動局9、携帯用14
アマチュア無線機	4	アマチュア無線奉仕団用(内、携帯用2)
防災行政用無線電話	1	
衛星携帯電話	3	車載1、可搬型2
デジタル簡易無線機	10	
トランシーバー	10	
医療セット	3	
携帯型医療セット	1	
発電機	5	ガソリン燃料4、LPガス燃料1
投光器	2	
担架	15	
折りたたみ寝台	31	
天幕	8	
移動炊飯器	6	
救急車	2	病院
災害救援車	6	支部

資 器 材 名	数 量	備 考
エアーテント	1	
組立てトイレ	47	
組立てトランク型自動ラップ式トイレ式	10	消耗品セット、バッテリー、テント含む
患者掲示板	1	
ホワイトボード	1	
担架架台	1	
折りたたみ診察台	1	
折りたたみテーブル	2	
折りたたみ椅子	4	
医療セット置き台	1	
ノートパソコン	1	
拡声器	2	
救護所標示灯	1	
救護活動用自転車	1	
救護活動用車椅子	1	
トリアージシート	2	4色（黒・赤・黄・緑）×2組
パルスオキシメーター	1	
AED	1	
フレームテント	2	ドラッシュテント
モバイルプリンター	1	
デジタル個人線量計	14	
空中線量率測定用サーベイメータ	1	

10. 救援物資の備蓄状況

品 名	数 量
毛 布	2,100枚
タオルケット	1,899枚
緊急セット	1,393個
安眠セット	748個

11. 救護看護師の養成等

- (1) 「救護員としての赤十字看護師」として登録・任命するため必要な知識、技術、態度を習得することを目的とし、秋田赤十字病院に採用された3年目の看護師を対象に5日間の研修を実施した。(修了者23人)
- (2) 日本赤十字秋田看護大学・短期大学在校生118人(看護学科110人、介護福祉学科8人)に対し、救急法等講習教材(救急法等講習教本、教材セット)を贈呈した。

12. 義援金の受付状況

(令和4年3月31日現在)

名 称	件数 (件)	金額 (円)
平成30年7月豪雨災害義援金	5	30,103
令和2年7月豪雨災害義援金	10	70,364
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	11	78,498
令和3年島根県松江市大規模火災義援金	4	15,315
令和3年7月大雨災害義援金	27	1,379,214
令和3年8月大雨災害義援金	28	776,310
令和3年台風第9号等大雨災害義援金	16	128,398
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	8	71,855
令和4年3月福島県沖地震災害	3	135,000
計	112	2,685,057

7. 救急法・健康生活支援講習等の普及

1. 総括表

	講習名称	回数 (回)	受講者数 (人)	資格修得者数 (人)
救急法	基礎講習	24	489	489
	救急員養成講習	12	263	262
	短期講習	84	2,903	
	計	120	3,655	751
健康生活支援講習	支援員養成講習	3	80	80
	災害時高齢者生活支援講習	4	129	
	短期講習	26	608	
	計	33	817	80
水上安全法	救助員Ⅰ養成講習	0	0	0
	短期講習	21	519	
	計	21	519	0
幼児安全法	支援員養成講習	4	133	131
	短期講習	27	455	
	計	31	588	131
雪上安全法	救助員Ⅰ養成講習	0	0	0
	短期講習	0	0	
	計	0	0	0
総計		205	5,579	962

2. 救急法

病気やけがや災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助して、医師または救急隊などに引き継ぐまでの救命手当及び応急手当について指導する救急法の講習を次のとおり実施した。

(1) 一般普及講習及び短期講習の開催状況

開催地	期日	主催者	受講者別	人数 (人)	時間 (時間)	指導員	資格取得者数
秋田市	4月2日	厚生ビル管理(株)	警備員	3	1.5	(※)伊藤一	
	4月6日	(株)きららホールディングス	介護職員	36	3	(※)渡辺	
	4月9日	秋田リハビリテーション学院	学生	42	1	(※)長谷川	
	4月11日	秋田県剣道連盟	剣道指導者	117	1	(※)田口、伊藤一	
	4月15日	山二施設工業(株)	従業員	13	1	(※)碓谷	
	4月20日	(株)きららホールディングス	介護職員	4	1.5	(※)渡辺	
	4月22日	(株)ユアテック秋田支社	新人職員	11	4	(※)碓谷・菊地	
	5月20日	秋田県林業労働対策基金	林業従事者	30	4	(※)碓谷・須藤	
	6月5日	日赤秋田県支部	一般	11	4	(※)碓谷・菊地	
	6月12日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	16	2	(※)碓谷・菊地	

開催地	期日	主催者	受講者別	人数 (人)	時間 (時間)	指導員	資格 取得者数
秋田市	6月12日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	15	2	(☑) 碓谷・菊地	
	6月16日	秋田南高等学校・中等部	教職員	21	1	(☑) 碓谷、(☑) 竹内	
	6月17日	秋田南高等学校・中等部	教職員	12	1	(☑) 碓谷、(☑) 渡辺	
	6月18日	秋田県労働基準協会	一般	87	2.5	※別記1のとおり	
	6月19日	秋田赤十字病院	職員	8	4	(☑) 今野・堀江	
	6月25日	秋田県林業研究研修センター	研修生	38	4	(☑) 平尾・碓谷・菊地	
	6月26日 6月27日	秋田赤十字病院	職員	32	10	※別記2のとおり	32
	7月5日	秋田大学教育文化学部 附属特別支援学校	生徒	21	1.5	(☑) 碓谷・菊地	
	7月6日	(株)きららホールディングス	介護職員	10	3.5	(☑) 渡辺	
	7月8日	秋田北高校	生徒	480	1	(☑) 菊地	
	7月11日	旭南地区自主防災組合連合会	地域住民	35	0.5	(☑) 碓谷・菊地	
	7月19日 ～21日	秋田県警察学校	警察官	34	4	(☑) 小西・中川・若松	
	7月29日	日本赤十字秋田看護大学	大学生	38	4	(☑) 碓谷、(☑) 萩原・新沼、 (☑) 渡辺	
	7月30日	日本赤十字秋田看護大学	大学生	35	4	(☑) 碓谷、(☑) 新沼、 (☑) 竹内	
	7月30日	日本赤十字秋田看護大学	大学生	37	4	(☑) 碓谷・菊地、(☑) 新沼	
	8月2日、 4日～6日	秋田県警察学校	警察官	34	10	(☑) 小西・中川・若松	34
	8月19日	日本赤十字秋田短期大学	短大生	8	6	(☑) 碓谷・菊地	
	8月20日 8月23日	日本赤十字秋田短期大学	短大生	7	12	(☑) 碓谷・鎌田・須藤・川上	7
	9月15日	秋田赤十字病院	職員	23	4	(☑) 三浦・石井・今野	
	9月16日 9月17日	秋田赤十字病院	職員	23	10	※別記3のとおり	23
	9月21日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	13	2	(☑) 菊地	
	9月21日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	13	2	(☑) 須藤	
	9月21日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	13	2	(☑) 菊地	
	9月21日	秋田県社会福祉協議会	介護職員	13	2	(☑) 須藤	
	9月21日 9月22日	日本赤十字秋田看護大学	大学生	55	12	(☑) 碓谷・鎌田・須藤・川上	55
	10月2日	厚生ビル管理(株)	警備員	2	1	(☑) 伊藤一	
	10月14日	厚生ビル管理(株)	警備員	5	1	(☑) 伊藤一	
	10月17日	厚生ビル管理(株)	警備員	2	1	(☑) 伊藤一	
	10月19日	厚生ビル管理(株)	警備員	5	1	(☑) 伊藤一	
	10月21日	あきた中央学童クラブ	小学生及び教職員	11	1	(☑) 伊藤三	
	10月21日	厚生ビル管理(株)	警備員	1	1	(☑) 伊藤一	
	10月25日	あきた中央学童クラブ	小学生及び教職員	10	1	(☑) 伊藤三	
	10月29日	あきた中央学童クラブ	小学生及び教職員	6	1	(☑) 伊藤三	
11月12日	秋田県警察学校	警察官	32	4	(☑) 小西・中川・若松		

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
秋 田 市	11月12日	秋田県労働基準協会	一 般	74	2.5	※別記4のとおり	
	11月14日	秋田市広面碓町内会	一 般	35	2	(※)竹内・渡辺	
	11月19日	秋田県警察学校	警 察 官	32	10	(※)小西・中川・若松	32
	11月30日	秋田南高等学校・中中部	教 職 員	23	1	(※)碓谷	
	11月30日	秋田県教育委員会	教 職 員	14	1.5	(※)竹澤・石井	
	12月 4日	秋田県赤十字救急法奉仕団	一 般	10	4	(※)竹内・松淵・岡部	
	12月 8日	秋田県労働基準協会	一 般	70	2.5	※別記5のとおり	
	12月 8日	秋田市立下新城小学校	児童、保護者	70	1	(※)平尾・碓谷・菊地	
	12月11日	秋田赤十字病院	職 員	8	4	(※)津谷・三浦・石井・竹澤	
	12月12日	秋田県水泳連盟	スポーツ指導員(水泳)・ 基礎水泳指導員	23	1.5	(※)竹内	
	12月15日	秋田リハビリテーション学院	学 生	38	5	(※)碓谷・菊地	
	12月16日 12月17日	秋田リハビリテーション学院	学 生	38	12	(※)碓谷・鎌田、(※)竹澤・石井	38
	12月18日 12月19日	秋田赤十字病院	職 員	8	10	※別記6のとおり	8
	12月21日	秋田県労働基準協会	酸欠特別教育 講習受講者	48	2	(※)碓谷	
	12月22日	秋田県立新屋高等学校	生 徒	172	1	(※)碓谷・菊地	
	1月 4日 ~5日、17日	日本赤十字社秋田県支部	職 員	2	10	(※)碓谷	2
	1月11日	秋田県立歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	6	(※)碓谷・菊地	
	1月11日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 院 生	2	4	(※)荻原・新沼	
	1月12日 1月13日	秋田県立歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	12	(※)碓谷・鎌田	21
	1月12日 1月14日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 院 生	2	10	(※)荻原・新沼	2
	1月15日	秋田赤十字病院	職 員	6	3	(※)竹澤・石井	
	1月21日	ライオンズマンション千秋 公園管理組合	居 住 者	9	1	(※)竹内	
	1月21日	ライオンズマンション千秋 公園管理組合	居 住 者	9	1	(※)竹内	
	1月21日	秋田市立飯島南小学校	児 童	59	1	(※)碓谷・菊地	
	1月22日	ライオンズマンション千秋 公園管理組合	居 住 者	9	1	(※)竹内	
	1月22日	ライオンズマンション千秋 公園管理組合	居 住 者	10	1	(※)竹内	
	3月 4日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(※)伊藤一	
	3月 5日	日赤秋田県支部	一 般	9	4	(※)碓谷・菊地、 (※)田口・竹内・佐藤美・渡辺	
	3月10日	八橋イサノ元気くらぶ	一 般	12	1	(※)碓谷	
	3月11日	聖霊女子短期大学付属高等学校	生 徒	70	1	(※)碓谷・菊地	
	3月11日	聖霊女子短期大学付属高等学校	生 徒	70	1	(※)碓谷・菊地	
	3月19日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(※)伊藤一	

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
秋 田 市	3月26日	秋田市新藤田町内会	一 般	17	1	(☑) 碓谷	
	3月29日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(☑) 伊藤一	
能 代 市	7月15日	能代市立浅内小学校	児 童	26	1	(☑) 碓谷、(☑) 大塚	
	7月20日	能代市立第四小学校	児 童	89	1	(☑) 碓谷・菊地、 (☑) 佐藤勇・糸屋賢・秋山里	
	7月20日	能代市立第四小学校	教 職 員	30	1	(☑) 碓谷・菊地	
	10月9日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(☑) 伊藤一	
	10月13日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	2	1	(☑) 伊藤一	
	11月20日	秋田県立能代松陽高校	生 徒	28	4	(☑) 佐藤勇・糸屋幸・糸屋賢	
横 手 市	10月5日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	4	1	(☑) 伊藤一	
男 鹿 市	7月21日	秋田県立男鹿海洋高等学校	教 職 員	26	1	(☑) 碓谷、(☑) 岡部	
	7月26日	秋田県立男鹿工業高等学校	教 職 員	20	1	(☑) 碓谷・菊地	
湯 沢 市	4月18日	伊藤建友(株)介護事業部	介 護 職 員	18	2	(☑) 菊地、(☑) 高橋里	
	7月15日	湯沢市立湯沢西小学校	教 職 員	30	1	(☑) 銭谷	
	10月23日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	4	1	(☑) 伊藤一	
	12月1日	湯沢市教育委員会	稲川スキー場 業務従事者	21	2	(☑) 菊地、(☑) 土井雅・土井智	
	2月1日	秋田県立湯沢翔北高校専攻科	専 攻 科 生	9	4	(☑) 碓谷	
	2月2日 ～3日	秋田県立湯沢翔北高校専攻科	専 攻 科 生	9	12	(☑) 碓谷	8
鹿 角 市	4月5日	救急法指導員	教 職 員	20	1	(☑) 長内	
	5月16日	秋田県赤十字救急法奉仕団	市 民	3	1	(☑) 長内	
	10月16日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	4	1	(☑) 伊藤一	
由利本荘市	4月13日	由利本荘市立本荘北中学校	生徒及び教職員	40	1	(☑) 碓谷、(☑) 佐々木弘子	
	6月14日	秋田県立仁賀保高等学校	生 徒	180	1	(☑) 碓谷、(☑) 佐々木弘子	
	6月25日	由利本荘市	市 職 員	25	1	(☑) 佐藤美	
	6月29日	秋田県立ゆり支援学校	教 職 員	60	1.5	(☑) 碓谷	
	7月16日	由利本荘市立小友小学校	児童及び保護者	60	1	(☑) 菊地、(☑) 佐藤美	
	10月6日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(☑) 伊藤一	
	11月24日	社会福祉法人久盛会 あまざぎ園	介 護 職 員	15	2	(☑) 菊地	
	12月8日	由利本荘ライオンズクラブ	ライオンズクラブ会員	14	0.5	(☑) 若林	
潟 上 市	7月28日	秋田県立支援学校天王みどり学園	教 職 員	50	2	(☑) 碓谷・菊地、(☑) 竹内	
大 仙 市	4月4日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(☑) 伊藤一	
	6月29日	秋田県立大曲農業高等学校太田分校	生 徒	40	2	(☑) 高橋邦・高橋文・佐藤美・ 竹内	
	7月14日	秋田県立大曲農業高等学校	生 徒	160	1	(☑) 碓谷、(☑) 高橋邦	
	10月4日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	1	1	(☑) 伊藤一	
	11月21日	秋田県プール連盟	スキーパトロール	3	4	(☑) 長谷川	
北秋田市	10月12日	厚生ビル管理(株)	警 備 員	3	1	(☑) 伊藤一	
	10月28日	日赤北秋田市地区	市 民、 職 員	10	2	(☑) 碓谷・川上	

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
小坂町	8月2日	小坂町立小坂小・中学校	教 職 員	30	1.5	(※)佐々木靖	
八峰町	7月21日	八峰町立八峰中学校	生 徒	50	1	(※)菊地、(※)佐藤勇・大塚	
八郎潟町	10月7日	厚生ビル管理㈱	警 備 員	3	1	(※)伊藤一	
大潟村	7月7日	大潟中学校	生 徒	31	1	(※)碓谷・菊地	
美郷町	10月24日	美郷町商工観光課	一 般	13	4	(※)梅田・高橋邦・高橋文	
	12月5日	美郷町商工観光課	一 般	21	4	(※)梅田・高橋文・佐野	
羽後町	8月2日	羽後町立西馬音内小学校	教 職 員	22	1	(※)碓谷、(※)高橋里	
	12月11日	羽後町消防団第三分団	団 員	22	4	(※)高橋里、高橋邦	
計		120回		3,655	343		262

※指導員欄の(支)は支部職員、(病)は赤十字病院職員、(血)は血液センター職員、(乳)は乳児院職員、(看)は日赤看護大職員、(※)はボランティア指導員を表す。

※資格取得者数欄は救急員養成講習（10時間）を修了し、検定の結果「救急員」に合格した者の数を表す。

※別記1 (支)碓谷・鎌田・菊地・須藤 (病)竹澤 (乳)佐々木 (※)田口・竹内・渡辺

※別記2 (病)竹澤・今野・井上・齋藤・安田・三浦・藤原・清水

※別記3 (病)竹澤・今野・齋藤・三浦・清水・石井・伊藤・正木・大原・中川

※別記4 (支)碓谷・高橋・鎌田・菊地 (乳)佐々木・野呂 (※)竹内・渡辺

※別記5 (支)平尾・碓谷・鎌田・菊地・須藤 (乳)佐々木・水澤 (※)竹内

※別記6 (病)今野・大原・伊藤・石井・齋藤・清水・鎌田・竹澤

(2) 指導員研修会の実施

日本赤十字社救急法等講習規則施行細則第8条に基づく指導員研修を、次のとおり実施した。

第1回目

期 日 4月24日

会 場 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール

参加者数 60人

研修内容

- ・赤十字救急法基礎講習暫定プログラムにおける実技の確認
- ・コロナ禍における講習普及について

第2回目

期 日 8月9日

会 場 秋田赤十字病院 多目的ホール

参加者数 17人

研修内容

- ・救急員養成講習における実技指導について
- ・コロナ禍における講習普及について

3. 健康生活支援講習

高齢期を迎える前からの健康管理の備え、地域での高齢者支援、高齢者の介護方法を紹介する健康生活支援講習を次のとおり実施した。

(1) 一般普及講習及び短期講習の開催状況

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
秋 田 市	5月7日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	5月10日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	6月4日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	20	3	(表)稲岡	
	6月11日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	6月18日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	6月24日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	6月25日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	21	3	(表)稲岡	
	7月4日	日赤秋田県支部	高 校 生 諭	15	0.5	(表)稲岡	
	7月7日 7月8日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 生	34	12	(表)稲岡 (表)佐藤	34
	7月13日 7月14日	日本赤十字秋田短期大学	短 大 生	9	12	(表)稲岡 (表)佐藤	9
	7月16日	社会教育「ふきのとう」	一 般	8	0.5	(表)稲岡	
	7月20日	秋田市赤十字奉仕団	奉 仕 団 員	4	0.5	(表)稲岡	
	8月4日 8月5日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 生	37	12	(表)稲岡 (表)佐藤	37
	10月28日	秋田市赤十字奉仕団大住分団	奉 仕 団 員	18	1	(表)稲岡	
	11月4日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 生	40	6	(表)稲岡 (表)佐藤	
	11月5日	日本赤十字秋田看護大学	大 学 生	42	6	(表)稲岡 (表)佐藤	
	11月25日	秋田市赤十字奉仕団新屋分団長 鈴木ケイ子	奉 仕 団 員 般	21	1.5	(表)稲岡	
2月24日	秋田県歯科医療専門学校	専 門 学 生	38	2.5	(表)稲岡		
能 代 市	11月24日	能代市社会福祉協議会	奉 仕 団 員 般	31	1.5	(表)稲岡	
大 館 市	6月17日	大館市大館赤十字奉仕団	奉 仕 団 員	15	0.5	(表)稲岡	
男 鹿 市	10月29日	日赤男鹿市地区	一 般	9	1	(表)稲岡	
	10月29日	日赤男鹿市地区	一 般	21	1	(表)稲岡	
大 仙 市	11月18日	日赤大仙市地区仙北分区	奉 仕 団 員 般	35	1	(表)稲岡	
	11月26日	日赤大仙市地区	奉 仕 団 員	28	1.5	(表)稲岡	
に か ほ 市	6月15日	浜の町いきいきサロン	奉 仕 団 員 般	21	0.5	(表)稲岡	
仙 北 市	7月5日	仙北市田沢湖赤十字奉仕団	奉 仕 団 員	28	0.5	(表)稲岡	
上小阿仁村	11月15日	日赤上小阿仁村分区	奉 仕 団 員	29	1.5	(表)稲岡	
八 峰 町	10月21日	峰栄館	奉 仕 団 員	25	1.5	(表)稲岡	

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
八郎潟町	11月29日	日赤八郎潟町分区 八郎潟町ボランティア連絡協議会	奉 仕 団 員 一 般	34	1	(支)稲岡	
計		29回		688	87		80

※指導員欄の(支)は支部職員、(看)は日赤看護大職員を表す。

(2) 災害時高齢者生活支援講習

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員
秋 田 市	6月22日	秋田市医師会立秋田看護学校	専 門 学 生	40	2.5	(支)稲岡
横 手 市	8月17日	秋田県立衛生看護学院	専 門 学 生	40	3	(支)稲岡
にかほ市	3月9日	にかほ市福祉事務所 地域包括支援センター	一 般	17	1	(支)稲岡
羽 後 町	10月20日	日赤羽後町分区	奉 仕 団 員 一 般	32	1.5	(支)稲岡
計		4回		129	8	

※健康生活支援講習全体で、33回、受講者数817人、講習時間95時間であった。

- ・指導員欄の(支)は支部職員を表す。
- ・資格取得者数欄は支援員養成講習（12時間）を修了し、検定の結果、「支援員」に合格した者の数を表す。

※新型コロナウイルスの感染拡大による安全確保の観点からオンライン講習の実施。

3月9日 にかほ市福祉事務所 地域包括支援センター

(3) 令和3年度健康生活支援講習講師研修会 オンライン形式

日 時 2月9日～10日

出席者 健康生活支援講習講師 稲岡一枝

4. 幼児安全法

子どもの成長・発達を理解し、子どもに起こりやすい事故に対する応急手当の方法と、事故防止、家庭内での看護の方法を指導する幼児安全法の講習を次のとおり実施した。

(1) 一般普及講習及び短期講習の開催状況

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
秋 田 市	6月6日	秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課	一 般	25	1	(乳)野呂	
	7月21日	河辺市民サービスセンター	一 般	7	1	(支)稲岡	
	7月28日	こひつじ保育園	保 育 士	11	1	(支)稲岡	
	7月29日	こひつじ保育園	保 育 士	11	1	(支)稲岡	
	8月24日 8月25日	日本赤十字秋田短期大学	短 大 生	10	8	(支)碓谷・稲岡	8
	9月29日	日本赤十字秋田秋田看護大学	大 学 生	42	4	(支)碓谷・稲岡 (看)鈴木	42
	9月30日	日本赤十字秋田秋田看護大学	大 学 生	43	4	(支)碓谷・菊地・稲岡 (看)鈴木	43
	10月17日	秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課	一 般	22	1.5	(乳)野呂・高杉	
	10月21日	あきた中央こども園あすか 学童クラブ	児 童	11	1	(保)伊藤	
	10月25日	あきた中央こども園あすか 学童クラブ	児 童	10	1	(保)伊藤	
	10月29日	あきた中央こども園あすか 学童クラブ	児 童	6	1	(保)伊藤	
	11月11日	(株)ニチイ学館秋田支店	一 般	42	1.5	(支)菊地	
	11月16日	こどものいえ保育園	保 育 士	8	1	(支)稲岡	
	11月17日	秋田認定こども園 (ひまわりこども園)	保 育 士	11	1.5	(支)碓谷	
	11月19日	秋田認定こども園 (ひまわりこども園)	保 育 士	12	1.5	(支)碓谷	
	12月7日	秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課	一 般	9	1.5	(乳)野呂・水澤	
	12月9日	特定非営利活動法人 あきた子どもネット	保 育 士	65	2	(支)碓谷	
	1月13日	秋田赤十字病院	保 育 士	6	1	(病)竹澤	
	1月14日	秋田赤十字病院	保 育 士	6	1	(病)竹澤	
	1月18日 1月19日	日本赤十字秋田秋田看護大学	大 学 生	38	12	(支)稲岡・碓谷 (看)鈴木・児玉	38
1月25日	日本赤十字秋田秋田看護大学	大 学 生	36	6	(看)鈴木・児玉		
横 手 市	6月6日	秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課	一 般	9	1	(乳)田口	
	10月17日	秋田県・秋田赤十字乳児院	一 般	4	1	(乳)野呂・高杉	
	12月1日	特定非営利活動法人 あきた子どもネット	保 育 士	50	2	(支)碓谷	
大 館 市	7月30日	大館市立たしろ保育園	保 育 士	28	1.5	(支)稲岡	
大 仙 市	11月2日	(株)ニチイ学館秋田支店	一 般	26	1.5	(支)碓谷	

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
北秋田市	6月6日	秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課	一 般	6	1	(乳)高杉	
	10月17日	秋田県・秋田赤十字乳児院	一 般	4	1	(乳)野呂・高杉	
仙 北 市	7月6日	仙北市	一 般	9	1	(乳)田口	
	11月9日	仙北市	一 般	8	1	(支)稲岡	
大 潟 村	12月6日	日赤大潟村分区	保 育 士	13	1.5	(支)稲岡	
計	31回			588	66		131

※指導員欄の(支)は支部職員、(病)は赤十字病院職員、(看)は日赤看護大職員、(乳)は赤十字乳児職員、(※)はボランティア指導員を表す。

※資格取得者数欄は支援員養成講習（12時間）を終了し、検定の結果、「支援員」に合格した者の数を表す。

※1月25日、新型コロナウイルスの感染拡大による安全確保の観点から赤十字秋田看護大学にてオンライン授業を実施。

(2) 令和3年度第1回幼児安全法講師研究会

オンライン形式

期 日 5月28日～29日

出席者 幼児安全法講師 稲岡一枝

(3) 令和3年度幼児安全法講師研修会

オンライン形式

期 日 2月8日～9日

出席者 幼児安全法講師 稲岡一枝

5. 水上安全法

水の事故から生命を守るための知識や技術を指導する水上安全法の講習を次のとおり実施した。

(1) 一般普及講習及び短期講習の開催状況

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員	資格取得者数
秋 田 市	7月3日	向浜スポーツゾーン総合事務所	一 般	18	1.5	(乳)松橋、(※)糸屋幸	
	7月9日	秋田大学教育文化学部 附属特別支援学校	生 徒	6	1	(病)竹澤、(※)糸屋幸	
能 代 市	7月7日	能代市立第五小学校	小 学 生	23	1.5	(※)佐藤勇・糸屋幸・ 糸屋賢・大塚・秋 山里	
	7月13日	能代市立第四小学校	小 学 生	27	1	(※)佐藤勇・糸屋幸・ 糸屋賢・大塚・秋 山里	
	7月13日	能代市立第四小学校	小 学 生	28	1	(※)佐藤勇・糸屋幸・ 糸屋賢・大塚・秋 山里	
	7月13日	能代市立第四小学校	小 学 生	28	1	(※)佐藤勇・糸屋幸・ 糸屋賢・大塚	
	9月3日	能代市立淳城西小学校	小 学 生	26	1	(支)高橋、(乳)佐々木	
	9月3日	能代市立淳城西小学校	小 学 生	26	1	(支)高橋、(乳)佐々木	
湯 沢 市	7月13日	学校法人双葉学園	保 育 教 諭	15	1.5	(病)竹澤	
	7月16日	湯沢市立湯沢西小学校	プ ール 監 視 員	70	1	(※)銭谷	
	7月20日	湯沢市立湯沢西小学校	プ ール 監 視 員	40	1	(※)銭谷	
北秋田市	7月10日	北秋田市教育委員会 日赤北秋田市地区	プ ール 監 視 員	28	2	(※)糸屋幸・糸屋賢	
にかほ市	7月16日	にかほ市象潟B&G海洋センター	プ ール 監 視 員	12	2	(支)碓谷、(※)佐藤美	
小 坂 町	6月9日	小坂町教育委員会	教員、プ ール 監 視 員	15	1	(※)長内	
三 種 町	9月2日	三種町立琴丘小学校	小 学 生	26	0.5	(支)高橋、(乳)松橋	
	9月2日	三種町立琴丘小学校	小 学 生	20	0.5	(支)高橋、(乳)松橋	
	9月2日	三種町立琴丘小学校	小 学 生	19	0.5	(支)高橋、(乳)松橋	
八 峰 町	7月19日	八峰町立八森小学校	小 学 生	26	1	(乳)佐々木、 (※)佐藤勇・糸屋賢・ 大塚	
	7月19日	八峰町立八森小学校	小 学 生	25	1	(乳)佐々木、 (※)佐藤勇・糸屋賢・ 大塚	
	7月19日	八峰町立八森小学校	小 学 生	30	1	(乳)佐々木、 (※)佐藤勇・糸屋賢・ 大塚	
大 潟 村	6月29日	日赤大潟村分区	プ ール 監 視 員	11	1.5	(※)糸屋幸・大塚	
計		21回		519	23.5		0

※指導員欄の(支)は支部職員、(病)は赤十字病院職員、(乳)は乳児院職員、(※)はボランティア指導員を表す。

※資格取得者数欄は救助員養成講習(14時間)を修了し、検定の結果「救助員」に合格した者の数を表す。

※同日、同主催者にて実施している講習は、対象学年が異なる。

(2) 指導員研修会の実施

日本赤十字社救急法等講習規則施行細則第8条に基づく指導員研修を、次のとおり実施した。

期 日	4月24日
会 場	秋田県社会福祉会館 2階展示ホール
参加者数	60人
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・赤十字救急法基礎講習暫定プログラムにおける実技の確認 ・コロナ禍における講習普及について

6. 新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう

開催地	期 日	主 催 者	受 講 者 別	人数 (人)	時間 (時間)	指 導 員
秋 田 市	6月22日	秋田市医師会立秋田看護学校	専 門 学 生	40	0.5	(支)稲岡
	7月4日	日赤秋田県支部	高校生・教諭	15	0.5	(支)稲岡
	7月16日	社会教育「ふきのとう」	一 般	8	1	(支)稲岡
	7月28日	こひつじ保育園	保 育 士	11	0.5	(支)稲岡
	7月29日	こひつじ保育園	保 育 士	11	0.5	(支)稲岡
	11月16日	こどものいえ保育園	保 育 士	8	1	(支)稲岡
	12月10日	秋田市立秋田南中学校	一 般	12	0.5	(支)菊地
横 手 市	8月17日	秋田県立衛生看護学院	専 門 学 生	40	1	(支)稲岡
大 館 市	6月17日	大館市大館赤十字奉仕団	奉 仕 団 員	15	1	(支)稲岡
由利本荘市	7月16日	由利本荘市立小友小学校	児童・保護者	60	1	(支)菊地
にかほ市	6月15日	浜の町いきいきサロン	奉 仕 団 員 一 般	21	1	(支)稲岡
仙 北 市	7月5日	仙北市田沢湖赤十字奉仕団	奉 仕 団 員	28	0.5	(支)稲岡
計	12回			269	9	

※指導員欄の(支)は支部職員を表す。

7. 救急法等指導員登録状況

(令和4年3月31日現在)

講 習 別	人 数 (人)		
	職員指導員	ボランティア指導員	計
救 急 法	36	55	91
健 康 生 活 支 援 講 習	24	9	33
水 上 安 全 法	6	20	26
幼 児 安 全 法	19	15	34
雪 上 安 全 法	1	0	1
防 災 セ ミ ナ ー	5	7	12
計	91	106	197

8. 赤十字奉仕団等

1. 組織状況

(令和4年3月31日現在)

奉仕団名		団数(団)	団員数(人)		
			男	女	計
地域奉仕団		53	1,090	12,180	13,270
特別奉仕団	青年奉仕団	6	43	123	166
	秋田県点訳赤十字奉仕団	1	1	5	6
	秋田県赤十字芸能奉仕団	1	10	50	60
	秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団	1	27	2	29
	秋田県赤十字水上安全法奉仕団	1	15	5	20
	秋田県赤十字救急法奉仕団	1	31	24	55
	秋田県赤十字災害救護奉仕団	1	9	3	12
	秋田県青少年赤十字賛助奉仕団	1	98	19	117
特殊奉仕団計		7	191	108	299
合計		66	1,324	12,411	13,735

(1) 地域赤十字奉仕団

(令和4年3月31日現在)

奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団数(団)	班数(班)	団員数(人)		
					男	女	計
秋田市赤十字奉仕団	S23.11.20	佐竹睦子	13	0	0	211	211
秋田市雄和赤十字奉仕団	S32. 3.26	鈴木一枝	0	0	0	56	56
能代市赤十字奉仕団	S34. 4. 1	石川鋭子	19	71	12	374	386
能代市二ツ井町赤十字奉仕団	S44. 7. 5	齊藤正子	7	0	7	304	311
横手市赤十字奉仕団	S45. 4. 1	小棚木美和子	7	30	41	1,721	1,762
大館市大館赤十字奉仕団	S33. 9.17	櫻田玲子	10	0	0	1,350	1,350
大館市比内赤十字奉仕団	S35. 6.24	安部正子	4	0	0	640	640
大館市田代赤十字奉仕団	S36. 6. 1	佐藤かよ子	9	0	0	166	166
男鹿市赤十字奉仕団	S40. 4. 1	吉田萬里子	6	0	0	269	269
湯沢市赤十字奉仕団	S29. 4. 1	北村ルミ子	4	0	0	243	243
鹿角市赤十字奉仕団	S27. 6. 1	阿部由理子	0	0	0	138	138
由利本荘市本荘赤十字奉仕団	S37. 4. 1	畠山恵美子	2	0	0	16	16
由利本荘市岩城赤十字奉仕団	S48. 4. 1	鈴木とみ子	2	2	0	162	162

奉 仕 団 名	結成年月日	委 員 長 氏 名	分団数 (団)	班 数 (班)	団 員 数 (人)		
					男	女	計
由利本荘市大内赤十字奉仕団	S48.12. 1	藤 原 俊 子	0	0	0	45	45
由利本荘市東由利赤十字奉仕団	S38. 4.25	阿 部 タツ子	6	0	0	35	35
由利本荘市鳥海赤十字奉仕団	S33. 5.31	小 松 こず江	3	0	0	66	66
由利本荘市矢島赤十字奉仕団	S33. 6.18	土 田 典 子	1	0	0	40	40
由利本荘市由利赤十字奉仕団	S32. 4. 1	庄 司 和 子	0	0	14	13	27
由利本荘市西目赤十字奉仕団	S45.10. 1	潟 保 博 子	3	3	0	78	78
潟 上 市 赤 十 字 奉 仕 団	H17. 3.22	小 玉 喜久子	3	57	0	1,100	1,100
大仙市大曲赤十字奉仕団	S43. 4. 1	高 橋 要	0	0	68	40	108
大仙市仙北赤十字奉仕団	S33. 5.15	佐 藤 あや子	1	63	2	155	157
大仙市中仙赤十字奉仕団	S30. 3.31	高 橋 トモ子	6	0	0	309	309
大仙市太田赤十字奉仕団	S30. 3.30	高 橋 千恵子	3	0	3	73	76
大仙市西仙北赤十字奉仕団	S37. 4. 1	寺 田 要 子	9	181	28	135	163
大仙市神岡赤十字奉仕団	S34. 4. 1	齊 藤 レ ッ	0	0	0	20	20
大仙市協和赤十字奉仕団	S33. 8. 2	佐 藤 けい子	1	0	3	118	121
大仙市南外赤十字奉仕団	S45. 4. 1	高 橋 妊 子	1	42	12	69	81
北秋田市鷹巣赤十字奉仕団	S26. 5. 1	中 嶋 洋 子	8	0	0	748	748
北秋田市森吉赤十字奉仕団	S37. 4. 1	小 林 節 子	24	24	0	346	346
北秋田市阿仁赤十字奉仕団	S33.12. 2	中 村 千代子	16	75	0	200	200
北秋田市合川赤十字奉仕団	S30. 4. 1	福 岡 史 恵	11	76	0	227	227
にかほ市金浦赤十字奉仕団	S62. 6. 2	白 瀬 美弥子	0	0	0	18	18
にかほ市仁賀保赤十字奉仕団	S62.11.27	村 上 和 美	0	0	0	83	83
にかほ市象潟赤十字奉仕団	S53. 6. 1	阿 曾 綾 子	0	0	0	14	14
仙北市角館町赤十字奉仕団	S32. 4. 1	赤 川 和 子	4	172	56	125	181
仙北市田沢湖赤十字奉仕団	S33. 4. 1	佐 藤 リ ヨ	3	0	32	92	124
仙北市西木町赤十字奉仕団	S33. 4.25	門 脇 トキヨ	1	0	0	31	31
小坂町赤十字奉仕団	S32. 4. 1	小笠原 シゲ子	1	4	1	12	13
上小阿仁村赤十字奉仕団	S23. 4. 1	伊 藤 明 美	18	18	0	351	351
藤里町赤十字奉仕団	S23. 4. 1	淡 路 高 江	4	0	0	240	240
三種町琴丘赤十字奉仕団	S55. 3.23	鎌 田 まさ子	0	0	37	129	166

奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団数 (団)	班数 (班)	団員数(人)		
					男	女	計
三種町山本赤十字奉仕団	S52. 3.14	小山内 美紀子	0	0	7	117	124
三種町八竜赤十字奉仕団	S34. 4. 1	堀 田 キミ子	0	0	0	64	64
八峰町八森赤十字奉仕団	S48. 5. 1	岡 田 正 子	3	0	0	96	96
八峰町峰浜赤十字奉仕団	S43. 4. 1	武 田 えみ子	0	0	0	48	48
五城目町赤十字奉仕団	S23. 4.26	小 野 サダ子	3	3	0	61	61
八郎潟町赤十字奉仕団	S45. 7. 1	佐 藤 操	0	0	0	54	54
井川町赤十字奉仕団	S30. 2. 1	伊 藤 律 子	18	0	0	282	282
大潟村赤十字奉仕団	S44.11. 1	松 崎 信 子	1	6	0	41	41
美郷町赤十字奉仕団	H16.11. 1	森 元 博 美	3	138	118	247	365
羽後町赤十字奉仕団	S33. 9. 1	村 上 與 子	7	65	340	288	628
東成瀬村赤十字奉仕団	S33. 7.30	鈴 木 キミコ	16	89	309	320	629
計	53 団		261	1,119	1,090	12,180	13,270

(2) 青年赤十字奉仕団

(令和4年3月31日現在)

奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	副委員長氏名	団員数(人)		
				男	女	計
秋田県青年赤十字奉仕団	S38. 4. 1	三 浦 泰 輔	佐々木 恵 子	8	11	19
日赤秋田看護大・短大学生赤十字奉仕団	H 8.11.29	伊 藤 一 愛		14	75	89
ノースアジア大学厚生委員会学生赤十字奉仕団	H13. 4.26	谷 口 温 哉	山 川 雅 斗	9	4	13
秋 田 県 立 大 学 学 生 赤 十 字 奉 仕 団	H18. 6. 1	小 野 朝 飛	伊勢屋 優 太	10	16	26
秋 田 大 学 学 生 赤 十 字 奉 仕 団	H27. 4.26	草 薨 理 天		1	0	1
国 際 教 養 大 学 学 生 赤 十 字 奉 仕 団	R 3.12. 3	富 田 莉 子	中 嶋 栞 里	1	17	18
計	6 団			43	123	166

(3) 特殊赤十字奉仕団

(令和4年3月31日現在)

奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	副委員長氏名	団員数(人)		
				男	女	計
秋田県点訳赤十字奉仕団	S41.11. 1	鈴木 敦子	吉田 圭子	1	5	6
秋田県赤十字芸能奉仕団	S42. 5. 4	小野 敏実都	中村 久夫 石塚 喜奈	10	50	60
秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団	S46.12.19	石川 和男	小林 康司	27	2	29
秋田県赤十字水上安全法奉仕団	S53. 6.10	三森 幹男	銭谷 郁雄 大塚 貴代	15	5	20
秋田県赤十字救急法奉仕団	S60. 6.28	田口 昇	佐々木 清志 長内 昭健 竹内 健司	31	24	55
秋田県赤十字災害救護奉仕団	H11. 8.28	八代 千春	竹内 健司 高橋 邦明	9	3	12
秋田県青少年赤十字賛助奉仕団	H15. 4. 1	眞井田 恭雄	柴田 正臣 伊藤 藤朋 佐藤 勲夫	96	19	115
計		7 団		189	108	297

2. 会議・研修会等

(1) 赤十字奉仕団秋田県支部委員会

期 日 4月14日
出席者 地域奉仕団 16人
特殊奉仕団 6人
内 容 令和2年度奉仕団活動報告
有効事例「秋田市赤十字奉仕団による作成アームカバー」
役員改選
その他

(2) 赤十字奉仕団委員長会議

期 日 4月14日
出席者 地域奉仕団 33人
特殊奉仕団 6人
内 容 令和2年度 事業概要

令和3年度 事業計画

「地域包括ケア推進事業」説明

グループディスカッション

テーマ ・ 「地域高齢者支援について」

・ 「地域の防災について」

(3) 地域包括ケア事業担当者会議（第1回）オンライン形式

期 日 5月25日

会 場 日赤秋田県支部

出席者 支部職員 稲岡 一枝

地域包括ケア事業担当者会議（第2回）オンライン形式

期 日 10月27日

会 場 日赤秋田県支部

出席者 支部職員 稲岡 一枝

地域包括ケア事業担当者会議（第3回）オンライン形式

期 日 2月2日

会 場 日赤秋田県支部

出席者 支部職員 稲岡 一枝

地域包括ケア事業の説明会

期 日 3月11日

会 場 秋田市内会議室

出席者 秋田市赤十字奉仕団15人

支部職員 稲岡 一枝

(4) 赤十字奉仕団中央委員会 オンライン形式

期 日 5月28日

会 場 日赤秋田県支部

出席者 支部委員会委員長 欠席

※新型コロナウイルス感染症に対し、秋田県独自の警戒レベル4

(秋田市のみ) のため

支部職員 菊地 雄大

赤十字奉仕団中央委員会常任委員会 オンライン形式

期 日 1月17日

会 場 小玉委員長は自宅から出席

日赤秋田県支部

出席者 常任委員(第1ブロック)小玉 喜久子

支部職員 稲岡 一枝

(5) 赤十字奉仕団担当者研修会 オンライン形式

期 日 6月10日

会 場 日赤秋田県支部

出席者 支部職員 菊地 雄大

(6) 令和3年度第1ブロック赤十字奉仕団委員長会議及び奉仕団担当者会議

令和3年9月22日開催予定であったが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、
文書審議を実施した。

審議結果…奉仕団中央委員会へ提出する議題無し

3. 活動状況等

(1) 地域奉仕団

ア. 市地区並びに町村分区ごとに組織している地域奉仕団は、それぞれの地域のニーズに応じて、主として次の事業に奉仕した。

- ・ 赤十字会員増強運動並びに活動資金収納に関する奉仕
- ・ 献血推進事業に関する奉仕
- ・ 災害救護業務に関する奉仕
- ・ 社会福祉施設への訪問
- ・ 地域高齢者支援に関する奉仕
- ・ その他社会福祉に関する奉仕
- ・ その他

イ. コロナ禍において、奉仕団活動の情報共有に役立てていただきたく、各地域における効果的な活動を当支部ホームページで紹介した。

奉仕団名	タイトル	備考
仙北市角館町赤十字奉仕団	今、できることから！	
秋田市赤十字奉仕団	"もったいない"から"ありがとう"へ	赤十字ニュースに掲載
秋田市赤十字奉仕団明徳分団	乳児院にエプロン・お手拭きを贈りました。	
秋田市赤十字奉仕団	ハートラちゃんワッペン作り、はじめました！ 「かわいいね、楽しいね」	動画
大仙市中仙赤十字奉仕団	地域包括支援「あすなろサロン」実施しました！	動画
能代市赤十字奉仕団	包括支援「いきいきサロン」実施しました。	
羽後町赤十字奉仕団	防災炊き出しイベント開催！	
八峰町峰浜赤十字奉仕団	元気に奉仕団活動ができるよう、研修会を開催！	
三種町八竜赤十字奉仕団	地域を明るく元気に！	
三種町山本赤十字奉仕団	「クリーンアップ」に参加して	
北秋田市鷹巣赤十字奉仕団	地域で楽しく長生きしよう！	
北秋田市森吉赤十字奉仕団	奉仕の心！	
八峰町峰浜赤十字奉仕団	友愛サロン（畑谷ニコニコ会）の開催！	
上小阿仁村赤十字奉仕団	研修会開催！	
大仙市仙北赤十字奉仕団	ふれあいサロンに参加！	
能代市二ツ井町奉仕団	研修会を開催！	
大仙市赤十字奉仕団	大仙市地区奉仕団研修会開催！	
北秋田市阿仁赤十字奉仕団	地域の小学校との活動について！	
にかほ市仁賀保赤十字奉仕団	コロナ禍でも出来る活動を！	
能代市赤十字奉仕団	傾聴ボランティア「絆の会」開催	
潟上市赤十字奉仕団	地域の小学校との活動について！	
八郎潟町赤十字町奉仕団	コロナ禍において私たちができること	
秋田市赤十字奉仕団	「ウクライナ人道危機救援金」 街頭募金実施しました！	

ウ. その他特徴ある活動

(1) 秋田市赤十字奉仕団総会

期 日 4月16日

出席者 分団長 15人
支部職員 5人
内 容 総 会
講 演「早期発見でがんを克つ！」
日赤秋田県支部 事務局長 保坂 学

(2) 赤十字奉仕団秋田県北地区大会

期 日 4月30日
出席者 奉仕団員 97人
支部職員 2人
内 容 講 演「早期発見でがんを克つ！」
日赤秋田県支部 事務局長 保坂 学

(3) 秋田北高青少年赤十字メンバーが、青少年赤十字創立100周年

記念事業への取り組みを宣言！（秋田市赤十字奉仕団とのコラボ）

期 日 10月18日
会 場 秋田県社会福祉会館9階第3会議室
出席者 秋田市赤十字奉仕団 12人
秋田県立秋田北高等学校JRC部 12名
内 容 「アームカバー」・「ハートラちゃんワッペン」作成
※当日、AKT秋田テレビの取材あり、後日テレビ放映される。

(4) 大仙市中仙赤十字奉仕団による「あすなろサロン」の様子を動画撮影

期 日 12月3日
会 場 大仙市上鷺野 新関会館
内 容 ・市の保健師による介護予防
・赤十字健康生活支援講習
・お茶っこタイム
出席者 地域高齢者・奉仕団員 14人
日赤大仙市地区中仙分区 1人
支部職員 3人

(5) 秋田市赤十字奉仕団&災害救護奉仕団&国際教養大学奉仕団による「ウクライナ人道危機救援金」街頭募金

期 日 3月19日
会 場 秋田駅ぽぽろード
出 席 者 秋田市赤十字奉仕団 20人
災害救護奉仕団 3人
国際教養大学学生赤十字奉仕団 5人

(2) 青年奉仕団

勤労青年や大学生等によって組織している青年奉仕団の活動内容は、次のとおりである。

ア. 青年奉仕団第1ブロック協議会への参加

期 日 6月5日
会 場 Web会議
出 席 者 2人

イ. 国際教養大学学生赤十字奉仕団 結団式

期 日 12月3日
会 場 国際教養大学 体育館
出 席 者 11人

ウ. 第1ブロック青年奉仕団オンライン交流会への参加

期 日 令和4年3月6日
会 場 Web会議
出 席 者 2人

エ. その他

- ・海外救援金街頭募金活動への参加
- ・献血への呼びかけ活動

(3) 特殊奉仕団

1) 点訳奉仕団

点訳技術の取得者によって組織している点訳奉仕団の活動内容は、次のとおりで

ある。

ア. 赤十字秋田の点訳

日赤秋田県支部が発行する広報誌「赤十字秋田」を点訳、音声訳、弱視の方のためには拡大複写し、秋田県視覚障害者福祉協会を通じて配布した。(2回発行)

イ. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
会 場 秋田県社会福祉会館
参 加 者 委員長 鈴木 敦子

2) 芸能奉仕団

県内在住の芸能人等によって組織している芸能奉仕団の活動内容は、次のとおりである。

ア. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
会 場 秋田県社会福祉会館
参 加 者 委員長 小野敏実都

イ. 役員会の実施

期 日 3月23日
会 場 日赤秋田県支部 研修室
参 加 者 5人

3) アマチュア無線奉仕団

災害時、有線及び携帯による通信が途絶えたとき、アマチュア無線の持つ機動性を活かして奉仕するため、有資格者によって組織しているアマチュア無線奉仕団の活動内容は次のとおりである。

ア. 団員相互の通信訓練（感度交換）を随時実施した。

イ. 他支部のアマチュア無線奉仕団員との通信訓練（感度交換）を以下のとおり実施した。

期 日	時 間	通 信 先 奉 仕 団 名
6月13日	9:30~10:30	島根県無線赤十字奉仕団
6月27日	10:00~12:00	岐阜日赤アマチュア無線奉仕団
7月11日	9:00~11:00	北海道無線赤十字奉仕団協議会
10月17日	13:00~14:00	鳥取県アマチュア無線赤十字奉仕団
10月24日	13:30~15:00	兵庫県無線赤十字奉仕団
10月30日	15:00~20:00	山口県赤十字アマチュア無線奉仕団
11月7日	13:00~15:00	和歌山県赤十字特別救護奉仕団
11月14日	9:30~12:00	鹿児島県赤十字アマチュア無線奉仕団
11月28日	9:00~11:00	北斗市地区無線赤十字奉仕団
12月4日	9:30~11:00	日本赤十字社栃木県支部アマチュア無線奉仕団
12月19日	10:00~11:00	愛知県赤十字無線奉仕団
1月8日	9:00~12:00	鹿児島県赤十字アマチュア無線奉仕団
2月20日	10:00~12:00	神奈川県無線救急赤十字奉仕団
3月20日	10:00~12:00	福岡県赤十字無線奉仕団
計		14回・14日

ウ. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
 会 場 秋田県社会福祉会館
 参 加 者 委員長 石川 和男

4) 水上安全法奉仕団

ア. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
 会 場 秋田県社会福祉会館
 参 加 者 委員長 三森 幹男

イ. 総会の実施

期 日 4月24日

会 場 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール
参加者 12名

ウ. 役員会の実施

期 日 3月6日
会 場 日赤秋田県支部 研修室
参加者 7人

エ. その他

小学生に対する着衣泳指導によるボランティア活動

5) 救急法奉仕団

ア. 奉仕団主催講習会の実施

支部と連携し、各種講習会に指導員を派遣するほか、奉仕団で主催し講習会を企画した。

○県北地区

期 日 5月16日
会 場 鹿角市十和田市民センター
内 容 手当の基本
受講者 3人

○中央地区

期 日 12月4日
会 場 秋田県社会福祉会館
内 容 基礎講習
受講者 10人

イ. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
会 場 秋田県社会福祉会館
参加者 委員長 田口 昇

ウ. 総会の実施

期 日 4月24日
会 場 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール
参 加 者 25人

エ. 地区研修会

○中央地区

期 日 12月4日
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤研修室
内 容 救急法基礎講習教本第1章～2章を対象とした学科講習の相互検討
参 加 者 2人

オ. 役員会の実施

期 日 3月5日
会 場 日赤秋田県支部 研修室 (WEB 併用)
参 加 者 7人

6) 災害救護奉仕団

防災ボランティアによって組織している災害救護奉仕団の活動内容は、次のとおりである。

ア. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
会 場 秋田県社会福祉会館
参 加 者 委員長 八代千春

イ. 新型コロナウイルスワクチン職域接種専用駐車場案内の実施

秋田赤十字病院が実施した新型コロナウイルスワクチン職域接種において専用駐車場での誘導・会場案内に関する協力を次のとおり実施した。

期 日 8月28日・29日
9月11日
10月2日・3日・9日・16日
参加人員 延27人

ウ. 「ウクライナ人道危機救援金」街頭募金（秋田市奉仕団、国際教養大学学生奉仕団と協働）

期 日 3月19日
会 場 秋田駅ぽぽろード
参加人員 3人

エ. その他

- ・年間を通じ、災害の発生が懸念される状況において情報収集を実施した。
- ・年間を通じ、市内巡回パトロール活動を実施した。

7) 青少年赤十字賛助奉仕団

元青少年赤十字の指導者によって組織している青少年赤十字賛助奉仕団の活動内容は、次のとおりである。

ア. 赤十字奉仕団秋田県支部委員会

期 日 4月14日
会 場 秋田社会福祉会館
参加者 1人（眞井田委員長）

イ. 赤十字奉仕団委員長会議への参加

期 日 4月14日
会 場 秋田社会福祉会館
参加者 1人（眞井田委員長）

ウ. 全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会総会

期 日 7月17日（土）Web 会議
会 場 日赤秋田県支部 研修室
参加者 2名（眞井田委員長、加藤幹事）

エ. 全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会第1ブロック会議

期 日 10月22日（金）Web 会議
会 場 日赤秋田県支部 研修室
参加者 2名（眞井田委員長、高田幹事）

オ. その他

- ・年間を通じ、青少年赤十字未加盟校に対する加盟促進・啓発活動を実施した。
- ・青少年赤十字指導者協議会との連携を強化した。

(4) 秋田県赤十字有功会

1) 設立年月日等

設立年月日	会 長	副 会 長	
昭和58年1月21日	三戸 俊彦	佐藤 安隆	烏 トキエ

2) 会員数

個 人	法 人	計
153人	65社	218人・社

入会会員 9人 退会会員 15人

3) 主な活動

ア. 役員会

4月 ※新型コロナウイルスによる感染症のため文書審議

イ. 総会

6月 ※新型コロナウイルスによる感染症のため文書審議

ウ. 秋田県支部事業への助成 25万円を活動資金として寄付

エ. 日赤紺綬・有功会会長協議会総会への参加

9月 ※新型コロナウイルスによる感染症のため文書審議

オ. 新会員勧誘

有功章受章者158人と有功章受章法人24社へ入会案内

入会希望 個人5人 法人2社

カ. 会報「有功秋田」の発行

第70号 令和4年1月発行

キ. 会員の慶弔 1件

ク. 記念事業等資金積立 5万円を積み立て

9. 青少年赤十字（JRC）

1. 組織

秋田県青少年赤十字指導者協議会

（加盟校で構成）

秋田県青少年赤十字賛助奉仕団

（元青少年赤十字の指導者等で構成）

職名	氏名	勤務校名	電話番号
会長	伊藤 雅和	秋田南高等学校	018-833-7431
副会長	駒木 聖子	大館東中学校	0186-42-2835
同	伊藤 さつき	高清水小学校	018-845-0831
同	嵯峨 康弘	大曲中学校	0187-63-2222

秋田県青少年赤十字指導者協議会理事会

（地区会長等で構成）

秋田県青少年赤十字地区指導者協議会

（地区加盟校で構成）

地区名	会長名	勤務校名	電話番号
鹿角・大館・北秋	駒木 聖子	大館東中学校	0186-42-2835
能代・山本	藤田 卓也	淳城西小学校	0185-52-2237
男鹿・潟上・南秋	一関 隆則	弘戸小学校	0185-46-2510
秋田 市	伊藤 さつき	高清水小学校	018-845-0831
由利本荘・にかほ	小番 雅和	由利小学校	0184-32-8171
大仙・仙北	嵯峨 康弘	大曲中学校	0187-63-2222
横手 市	小松 亨	醍醐小学校	0182-25-4204
湯沢・雄勝	高橋 清隆	湯沢東小学校	0183-72-5125

秋田県青少年赤十字指導者協議会幹事会

（指導者協議会の幹事で構成）

2. 登録状況

（令和4年3月31日現在）

区分	学校数	メンバー数(人)
幼稚園・子ども園・保育園	42 園	3,443
小学校	100 校	19,532
中学校	49 校	8,841
高校・支援・各種	27 校	1,252
計	218 校(園)	33,068

3. 青少年赤十字加盟校（園）一覧

（令和4年3月31日現在）

校種 地区	幼稚園・保育園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	計
鹿 角 大 館 北秋田		・城南・有浦・釈迦内 ・川口・上川沿・花岡 ・南・早口・鷹巣東 ・清鷹・米内沢・合川	・成章・東	・十和田 ・秋田北鷹 ・大館桂桜	17園・校
		12校 2,072名	2校 386名	3校 24名	2,482名
能 代 本	・愛慈幼	・淳城西・淳城南・第四 ・第五・向能代・浅内 ・二ツ井・琴丘・下岩川 ・森岳・金岡・浜口・湖北 ・八森・峰浜・藤里	・能代第一・能代第二 ・能代東・東雲・能代南 ・二ツ井 ・琴丘・山本・八竜 ・八峰・藤里	・能代松陽 ・能代 ・能代科学技術	31園・校
	1園 66名	16校 2,410名	11校 1,606名	3校 63名	4,145名
男 鹿 潟 上 南秋田	・（認）追分幼	・脇本第一・船越・弘戸 ・美里・飯田川・天王 ・追分・五城目・八郎潟 ・大潟	・男鹿南・男鹿北 ・男鹿東・潟西 ・八郎潟	・秋田西	17園・校
	1園 85名	10校 1,639名	5校 565名	1校 28名	2,317名
秋 田	・飯島幼・勝平保 ・こひつじ保 ・第一ルンビニ保 ・あきた中央こども園 ・サン・パティオおお まちこども園 ・（認）こまどり幼	・高清水・日新・下新城 ・東・桜・戸島	・秋田南 ・秋田南高校中等部	・秋田北 ・聖霊女短大付 ・秋田令和 ・秋田工業・金足農業 ・視覚支援学校 ・秋田きらり支援 ・秋田クラーク高等学院	23園・校
	7園 630名	6校 2,697名	2校 549名	8校 259名	4,135名
本 荘 由 利	・本荘保	・小友・由利・西目	西目・東由利		6園・校
	1園 120名	3校 597名	2校 218名		935名
大 仙 仙 北	・（認）なかせんワイワイらんど ・（認）せんぼくちびっころんど ・（認）おおたわんぱくランド ・（認）すくすくだけっこ園 ・（認）西仙あおぞらこども園 ・大曲駅前こども園 ・仙南すこやか園 ・六郷わくわく園 ・千畑なかよし園 ・はなだて保・大曲東保 ・大曲南保・大曲北保 ・大曲中央こども園 ・大曲乳児保・大川西根保 ・角間川保・藤木保・内小友保 ・みつば保・中仙東保 ・角館西保・四ツ屋こども園	・大曲・東大曲・花館 ・内小友・大川西根・藤木 ・四ツ屋・角間川・神岡 ・西仙北・清水・豊成 ・中仙・協和・太田東 ・太田南・太田北 ・南外・高梨・横堀 ・角館・白岩・生保内 ・神代・西明寺・松木内 ・六郷・千畑・仙南	・大曲・大曲西・大曲南 ・平和・西仙北・中仙 ・協和・太田 ・南外・仙北・角館 ・生保内・神代・西明寺 ・松木内・美郷	・大曲農業 ・大曲農業太田分校 ・大曲工業 ・角館 ・秋田修英 ・大曲支援	74園・校
	23園 1,899名	29校 4,831名	16校 2,773名	6校 267名	9,770名
横 手	・（認）こひつじ ・（認）上宮第一幼 ・（認）上宮第二幼 ・（認）土屋幼 ・醍醐保 ・むつみ乳児保 ・むつみ保連携型認定こども園	・横手南・朝倉・旭・栄 ・横手北・増田・浅舞 ・吉田・醍醐・雄物川 ・大森・十文字 ・山内・大雄	・横手北・横手南 ・横手清陵学院 ・増田・平鹿 ・横手明峰・十文字	・横手 ・横手城南 ・雄物川 ・横手支援	32園・校
	7園 443名	14校 3,585名	7校 2,033名	4校 532名	6,593人
湯 沢 雄 勝	・双葉幼 ・湯沢よつばこども園	・湯沢東・湯沢西・山田 ・川連・雄勝・皆瀬 ・西馬音内・羽後明成 ・高瀬・三輪	・湯沢北・山田 ・雄勝・羽後	・湯沢 ・稲川支援	18園・校
	2園 200名	10校 1,701名	4校 981名	2校 79名	2,691名
計	42園	100校	49校	27校	218園・校
	3,443名	19,532名	8,841名	1,252名	33,068名

4. 会議・研修会等

(1) 指導者協議会幹事会（第1回）

期 日 6月27日（日）10:00～11:15
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤秋田県支部 研修室
参加者 6人（教職員・支部職員）

(2) 全国指導者協議会総会・研修会

期 日 6月29日（火）11:00～17:00（Web会議）
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤秋田県支部 研修室
参加者 1人（指導者協議会会長）

(3) 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会

期 日 6月5日（土）10:00～16:00（Web会議）
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤秋田県支部 研修室
参加者 1人（教職員）

(4) 青少年赤十字研究会（指導主事対象）

期 日 9月30日（木）13:50～16:30（Web会議）
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤秋田県支部 研修室
参加者 1人（指導主事）

(5) 第1ブロック青少年赤十字指導者研究会

期 日 10月15日（金）13:00～16:30（Web会議）
会 場 秋田県社会福祉会館 日赤秋田県支部 研修室
対 象 1人（支部職員）

(6) 青少年赤十字創設100周年事業ワーキンググループ会議（第1回）

期 日 9月29日（水）16:00～17:00（Web会議）
会 場 参加者の勤務公署及び日赤秋田県支部研修室
出席者 9人（教職員・支部職員）

(7) 青少年赤十字創設100周年事業ワーキンググループ会議（第2回）

期 日 11月8日（月）15:30～16:30（Web会議）
会 場 参加者の勤務公署及び日赤秋田県支部研修室
出席者 8人（教職員・支部職員）

(8) 指導者協議会理事会（第2回）

期 日 11月22日（月）
会 場 秋田県社会福祉会館 9階第3会議室
出席者 9人（会長・理事・支部職員）

(9) 指導者協議会幹事会（第2回）

期 日 令和4年3月11日（金）15:30～16:30（Web会議）
会 場 参加者の勤務公署及び日赤秋田県支部研修室
出席者 8人（幹事長・幹事・支部職員）

5. 青少年赤十字研究推進校

- 青少年赤十字研究推進校の委嘱

学 校 名	能代市立浅内小学校	大仙市立太田中学校
委嘱年度	令和3年～4年度	令和2～令和3年度
研 究 テ ー マ	「学ぶ楽しさ 生きる喜び 瞳かがやく浅小っ子」～小さな大学校「浅小プライド」～	「互いを認め合い 広い視野で考え 地域から行動する生徒の育成」～ 「自立」・「対話」・「貢献」～

6. 高校青少年赤十字協議会

(1) 高校協議会総会

期 日 7月4日（日）13:00～16:00
会 場 秋田県社会福祉会館 9階第3会議室
参加者 17人（高校生・指導者・支部職員）

(2) 海外たすけあい全県一斉街頭募金

期 日 12月11日（土）13:00～15:00
会 場 秋田駅ぼぼろード
参加者 23人（高校生・支部職員）

(3) 青少年赤十字スタディー・プログラム

期 日 12月25日（土）～26日（日）日帰り2日（Web会議）
会 場 秋田県社会福祉会館 9階第3会議室
参加者 13人（高校生・指導者・支部職員）

7. 機関誌の発行

「青少年赤十字秋田第40号」令和4年3月31日発行

10. 広報・普及活動

1. 印刷物の配布状況

社旨普及のため配布した印刷物は次のとおり

名 称	配布数(部)	配 布 先
赤 十 字 N E W S	29,600	各地区・分区、有功章会員、法人会員、奉仕団員 青少年赤十字加盟校 他
毎 戸 チ ラ シ	368,000	全世帯
会 員 募 集 の 手 引	15,150	各地区・分区の奉仕者
パンフレット(要覧)	31,500	各地区・分区の奉仕者
支部機関紙「赤十字秋田」	48,000	各地区・分区、有功章会員、法人会員、奉仕団員 青少年赤十字加盟校、献血者 他
赤十字運動月間PRチラシ	7,000	各地区・分区、法人会員、奉仕団員、献血者 他

2. 報道機関等を通じた広報

5月の赤十字運動月間を中心に、報道機関を通じて次の広報活動を行った。

- ・広告の掲載12社の協力を得て「秋田魁新報」へ広告を掲載〔5/1朝刊〕
- ・テレビスポットの放映

局 名	広 報 内 容
秋 田 テ レ ビ (株)	5～7月に本社作成の運動月間用スポット及び支部で作成した広報用 スポットを使用
(株) 秋 田 放 送	
秋 田 朝 日 放 送 (株)	

3. イベントの実施

赤十字運動月間において、次のイベントを実施した。

レッドライトアッププロジェクト2021

場 所 ポートタワーセリオン

期 日 5月1日～5月31日

内 容 県民の皆さまに赤十字を知っていただくとともに「人道」への理解を
深めていただくことを目的に、ランドマークとなる施設等に参加いた
だき、赤くライトアップした。

4. インターネットの活用

インターネットを活用し、ホームページ上で赤十字活動の周知に努めた。

ホームページアドレス等については次のとおり

【ホームページアドレス等】

ホームページアドレス	https://www.jrc.or.jp/chapter/akita/
代表メールアドレス	info@akita.jrc.or.jp
ホームページの内容	<ul style="list-style-type: none">・行事紹介・事業紹介・赤十字講習の受付・赤十字の歴史・赤十字マークについて・義援金（受付状況）等

【YouTube】

URL	https://www.youtube.com/channel/UCko3xsoA52A4SmO86QNf5Mg
動画の内容	<ul style="list-style-type: none">・赤十字幼児安全法の紹介・赤十字活動川柳優秀作品のご紹介・「教えて！病気や健康のこと！」等

【Twitter】

URL	https://mobile.twitter.com/akita_redcross
投稿内容	日々の業務内容

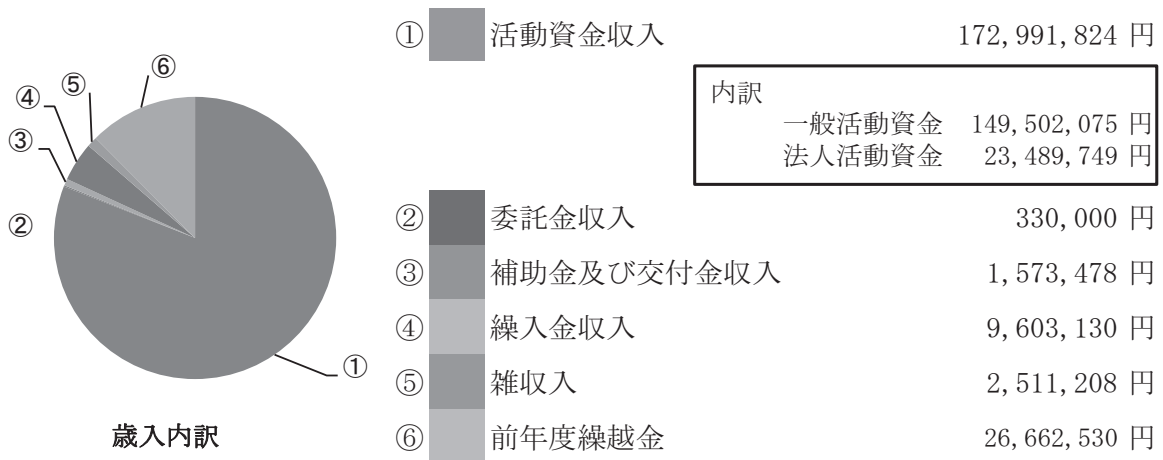
5. 動画の制作（YouTube に掲載）

- (1) 赤十字活動の輪が広がりますように！～赤十字活動川柳最優秀賞が決定！～
- (2) かけがえのない命を守る、災害への備えについて学ぼう！①
(秋田県版 地震・津波編)
- (3) かけがえのない命を守る、災害への備えについて学ぼう！②
(秋田県版 大雨・洪水台風編)
- (4) アームカバーを作ろう！
- (5) 赤十字幼児安全法「子どもの応急手当について①～乳児編」（気道異物除去）
- (6) 赤十字幼児安全法「子どもの応急手当について②～幼児編」（気道異物除去）
- (7) 継続できる社会貢献活動～富士フィルム B I 秋田株式会社様の取り組みについて～
- (8) ハートラちゃんワッペン&アームカバー製作！#JRC100th
- (9) 「教えて！病気や健康のこと！」～秋田赤十字病院の専門医が分かりやすく解説～
- (10) 「めまい」について！～「教えて！病気や健康のこと！」
～秋田赤十字病院の専門医が分かりやすく解説～

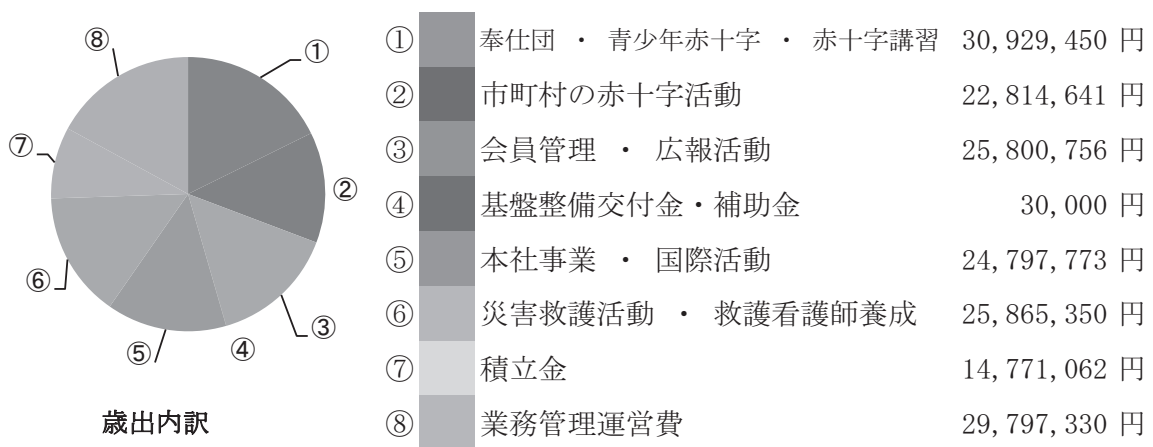
令和3年度日本赤十字社秋田県支部
歳入歳出決算概要

歳入額	213,672,170円
歳出額	174,806,362円
収支残	38,865,808円

歳入 213,672,170円



歳出 174,806,362円



11. 医 療 事 業

(秋田赤十字病院)

1 概 要

令和3年度は、「秋田県の中核病院として、高度で安全な医療の提供に努めるとともに、赤十字の使命である災害医療救護にも積極的に取り組み、地域との厚い信頼を築く」を指針とした。具体的施策には、1) 質の高い医療の提供、2) 災害医療救護体制の充実、3) 病院経営の健全化、4) 地域医療への貢献、を掲げた。しかし、新型コロナウイルス感染症のために多くの計画や活動が制限された。年度末の数か月は、年少者の感染によって職員が病院に来られなくなったため、入院や手術を抑制した。なお、本感染症に対して当院は、酸素吸入が必要な中等症から人工呼吸器が必要な重症の感染者の治療にあたる医療機関と位置付けられ、それら患者の治療を行った。

上記施策の評価は、

1) 安心して安全な、質の高い医療が提供されたと考えられる。ドクターヘリ事業は、要請件数471件、出動件数288件と、前年度と同数であった。

2) 災害医療救護としての救護班派遣は幸いにもなかった。しかし、本年度も災害を想定した多数傷病者受入訓練を実施した。職員のみならず外部委託業者も参加して行われた。

3) コロナ禍により前年度大きく減少した外来および入院患者数は、本年度増加の傾向を見せた。収支は、コロナ関係の補助金等や退職給付引当金の戻し入れ等の影響で、医業収支、経常収支、病院収支とも黒字であった。

4) 病院機能としては、高度急性期・急性期の医療を実践している。また、地域医療支援病院として、地域の医療機関から前年比110人減の6,196人の紹介を受け（紹介率64.8%）、その後、逆紹介した（逆紹介率90.1%）。

2 医療活動

医師数は130名を超えるが診療科による偏在があり、県内外から応援を得て医療活動がなされた。一方、医師が充足している診療科では、県内医療機関から要請があれば応じるようにしており、令和3年度は27箇所の医療機関へ医師を派遣した。

許可病床数は480床で、一般医療が344床、県の委託を受けて運営する政策医療が136床（救命救急50床、周産期56床、神経病30床）である。標榜科は31科。病院附属の健診施設として秋田市中通地区にあきた健康管理センターがある。

令和3年度の入院患者数は延べ140,108人と前年度に比べて981人増加した。一日平均入院患者数は前年度の381.2人から383.9人に微増した。病床利用率は87.4%（前年度比0.6pt増）だった。平均在院日数は12.8日と0.1日延長した。外来患者数は延べ191,578人で前年度より7,015人増加した。患者の地域別割合では、秋田市が外来、入院とも約4分の3であり、その他の地域は前年度と変わりなかった。

救急患者数は14,726人で前年度より1,961人増加した。救急からの入院は前年度より116人増加した。救急車による搬送数は前年度の2,899件から3,001件に増加した。

分娩数は703件で前年度より37件減少した。手術室で行われた手術件数は3,627件で前年度より66件減少し、全身麻酔手術数も2,146件で31件減少した。

人間ドックなどの健診事業について、本院では8,571人、あきた健康管理センターでは10,721人、併せて19,292人（前年度比10人増）の健診を行った。

診療収益は、入院が95億8千万円（前年度比8千万円の増）、外来が37億8千万円（前年度比2億4千万円の増）だった。診療単価は、入院68,377円、外来19,735円だった。病院収支としては、収入が166億1千万円（前年度比14億3千万円の増）、支出が143億3千万円（前年度比2億1千万円の増）であり、22億7千万円の黒字となった。令和4年度も引き続き病院収支を黒字にしなければならない。

3. 令和3年度実績

(1) 科別患者延数

(単位：人)

	総合診療	腎臓内科	代謝内科	血液内科	神経内科	呼吸器内科
入院	2,479	3,368	1,979	7,930	10,544	10,853
外来	3,673	14,693	10,231	4,942	9,211	10,514

	肝胆膵	消化管	循環器内科	腫瘍内科	精神科	小児科
入院	7,965	4,462	8,781	2,043	0	2,029
外来	6,983	10,563	7,481	1,575	7,905	5,964

	新生児科	消化器外科	乳腺外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科
入院	5,837	14,201	2,220	1,495	0	49
外来	403	9,907	7,751	1,541	393	164

	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産科
入院	20,536	2,008	4,442	1,369	5,745	9,580
外来	16,726	6,042	2,439	7,363	12,596	6,615

	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	救急科	全科合計
入院	4,101	106	2,318	0	3,668	140,108
外来	9,720	3,047	11,791	842	503	191,578

(2) 救命救急センター患者取扱状況

(単位：人)

	救急患者	来院方法			来院時間		
		救急車	へり	その他	時間内	時間外	深夜(再掲)
交通事故	325	174	9	142	110	215	28
急病	11,502	2,194	45	9,263	3,572	7,930	1,515
その他	2,899	633	30	2,236	902	1,997	238
計	14,726	3,001	84	11,641	4,584	10,142	1,781

	患者の状況					
	帰宅	一般外来	入院	転送	死亡	
交通事故	276	0	44	1	4	
急病	8,453	35	2,933	22	59	
その他	2,275	5	603	3	13	
計	11,004	40	3,580	26	76	

(3) 分娩、手術関係

	件数	備考
分娩	703	
出生	730	
手術	3,627	手術室におけるもの
死亡	477	外来死亡76件含む
剖検	11	剖検率 2.7%

(4) 健診部の活動、その他

	外来ドック	入院ドック	健康診断	生活習慣病	特定健診	婦人科検診	その他健診等
件数	5,122	1,447	273	1,527	6	121	75

	特定保健指導	ストレスドック	フォローアップ健診	各種教室等	その他
件数	311	20	0	0	1

	乳児健診	予防接種	母親学級	栄養相談	救護
件数	789	298	28	1,784	0

(5) 地域別実患者数

全患者内訳

地域別	外 来		入 院		合 計
	実患者数	比 率	実患者数	比 率	
秋 田 市	25,079	74.75%	5,509	73.35%	30,588
鹿角市・郡	34	0.10%	11	0.15%	45
大館・北秋	541	1.61%	118	1.57%	659
能代・山本	584	1.74%	112	1.49%	696
男鹿・南秋	2,000	5.96%	457	6.08%	2,457
由利・本荘	1,078	3.21%	284	3.78%	1,362
大曲・仙北	3,217	9.59%	676	9.00%	3,893
横手・平鹿	328	0.98%	87	1.16%	415
湯沢・雄勝	204	0.61%	40	0.53%	244
県 外	485	1.45%	217	2.89%	702
総 合 計	33,550	100.00%	7,511	100.00%	41,061

秋田市内訳

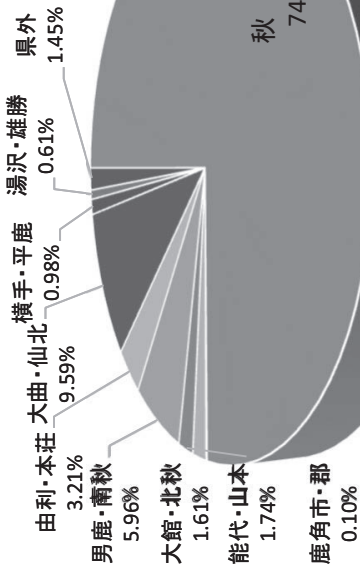
地域別	外 来		入 院		合 計
	実患者数	比 率	実患者数	比 率	
中 央 地 区	3,547	14.14%	749	13.60%	4,296
東 部 地 区	6,060	24.16%	1,297	23.54%	7,357
西 部 地 区	2,197	8.76%	512	9.29%	2,709
南 部 地 区	8,214	32.75%	1,714	31.11%	9,928
北 部 地 区	2,018	8.05%	447	8.11%	2,465
河 辺 ・ 雄 和	3,043	12.13%	790	14.34%	3,833
秋 田 市 合 計	25,079	100.00%	5,509	100.00%	30,588

(6) 附属あきた健康管理センターの活動

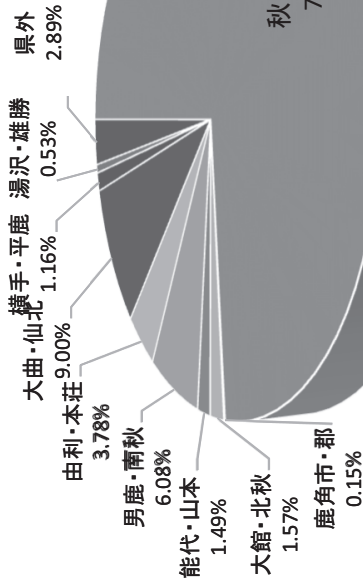
	外来ドック	健康診断	生活習慣病	特定健診	婦人科検診	その他健診
件数	2,507	1,795	5,888	406	125	0

全患者内訳

外来患者

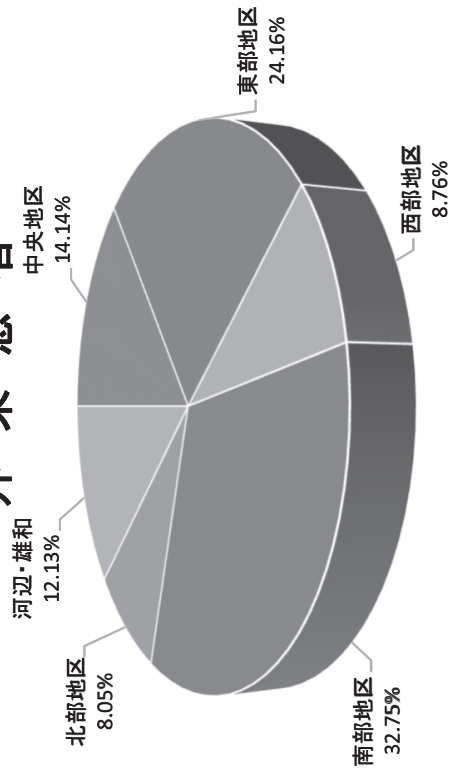


入院患者

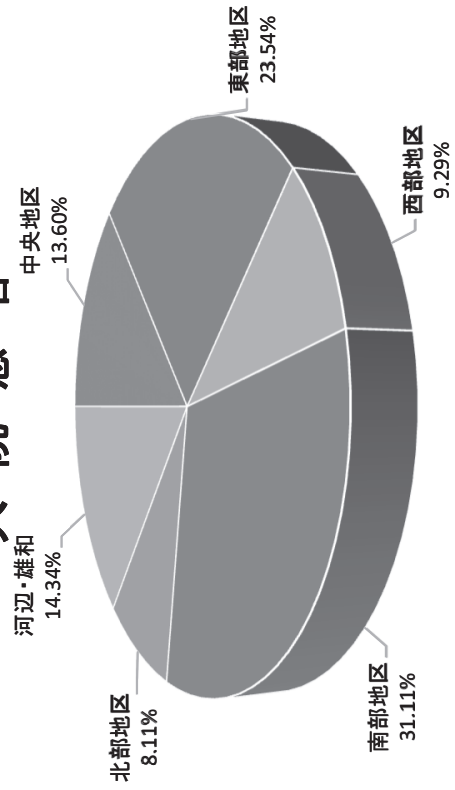


秋田市内訳

外来患者



入院患者



12. 血 液 事 業

(秋田県赤十字血液センター)

1. 概 要

新型コロナウイルス感染拡大により、採血計画の変更や感染防止対策の徹底等、様々な対応を迫られた。コロナ禍において計画的且つ効率的な採血を目指すとともに、新型コロナウイルスの感染予防として三密を避けるため予約制を積極的に進めるなどの対策を講じ献血血液の確保に努めた。

(1) 献血推進と実績について

- ア 令和3年度の献血実績は、200mL 献血816人、400mL 献血24,875人、成分献血14,449人、合計40,140人となり、事業計画を2,245人（計画比105.9%）上回った。
- イ 新型コロナウイルスの感染拡大により、職域や学域において献血実施できない会場が毎月のように発生した。市町村においては、イベントの中止により例年実施していた献血受入ができなくなるケースもあった。しかし、県民や各献血協力団等の献血協力はもとより、県、保健所及び市町村の協力により代替会場を得ることができたことから、概ね順調に献血血液の確保ができた。
- ウ 令和2年度より、日本赤十字社が新しい指標としている献血の予約率については、令和3年度の全献血予約率50%の目標に対して、当血液センターは45.6%（固定施設71.8%、献血バス18.1%）にとどまった。目標に達しなかったものの全国の予約率は38.7%であったことから、コロナ禍における三密の回避からも本県の予約制に対する献血者の意識は高いものと思料される。

(2) 輸血用血液製剤の供給について

- ア 医療機関への血液製剤の供給は、赤血球製剤47,070単位、血漿製剤10,901単位、血小板製剤71,635単位、合計129,606単位となり、計画を394単位（計画比99.7%）下回った。また、大館鹿角地域の医療機関には、広域事業運営体制により青森県赤十字血液センター弘前出張所から血液製剤を供給した。（赤血球製剤3,550単位、血漿製剤192単位、血小板製剤5,445単位、合計9,187単位）
- イ 2つの重点項目のうち、医療機関からの輸血用血液製剤 Web 受注率については9月に73.7%で目標の70%を超えた。令和4年3月時点で82.1%となり目標を大きく上回った。
- ウ もう1つの重点項目である定時配送率については、医療機関に協力を依頼した結果、8月に83.3%と目標の80%を超えた。しかし、冬期間は大雪のため減少し、年度累計では78.9%で目標の80%を僅かに下回った。
- エ コロナ禍が続く状況下では参集会議の開催が困難なため、試みとしてリモートによる医療機関を対象とした Web 会議を開催し、2月に開催した輸血管理実務担当者会議には80名を超える参加があった。コロナ禍が去っても、有用な情報交換手法として継続する予定としている。

(3) 技術的な変更点等

- ア 献血バスにおける採血前検査が、令和2年10月より指先穿刺法によるヘモグロビン測定に変更となり、令和3年11月には献血ルームなどの固定施設においても実施することとなった。シリンジを用いた従来の検査に比べて全国的に採血副作用が減少した。
- イ 検診医業務の軽減と献血者とのコミュニケーションの充実を図るため、認定インタビューア制度が導入しているが、令和3年度は当血液センター職員の2名が認定を受けている。

2. 令和3年度実績

(1) 令和3年度 献血方法別目標及び実績

(単位：人)

区 分	目 標	実 績	過 不 足	達 成 率
200 mL 献 血	665	816	151	122.7%
400 mL 献 血	23,420	24,875	1,455	106.2%
成 分 献 血	13,810	14,449	639	104.6%
合 計	37,895	40,140	2,245	105.9%
献 血 量 (L)	17,050.0	17,052.7	2.7	100.0%

(2) 令和3年度 献血方法別実績前年度比較

(単位：人)

区 分	令和3年度実績	令和2年度実績	増 減	前 年 度 比
200 mL 献 血	816	931	△ 115	87.6%
400 mL 献 血	24,875	25,680	△ 805	96.9%
成 分 献 血	14,449	15,402	△ 953	93.8%
合 計	40,140	42,013	△ 1,873	95.5%
献 血 量 (L)	17,052.7	16,067.6	985.1	106.1%

(3) 月別・性別献血状況、献血できなかった人数の内訳

(単位：人)

区分	月												合計	比率	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
申込者数	総数	3,649	3,728	3,937	3,775	3,685	3,631	3,737	3,648	3,808	3,515	3,182	3,840	44,135	100.0%
	男	2,462	2,512	2,613	2,485	2,518	2,352	2,406	2,425	2,491	2,436	2,136	2,609	29,445	66.7%
	女	1,187	1,216	1,324	1,290	1,167	1,279	1,331	1,233	1,223	1,317	1,079	1,046	14,690	33.3%
献血者数	総数	3,337	3,391	3,522	3,369	3,372	3,325	3,371	3,314	3,478	3,236	2,918	3,507	40,140	90.9%
	男	2,353	2,406	2,496	2,360	2,424	2,273	2,299	2,308	2,387	2,339	2,046	2,501	28,192	63.9%
	女	984	985	1,026	1,009	948	1,052	1,072	1,006	1,091	897	872	1,006	11,948	27.1%
献血できなかった人数	総数	312	337	415	406	313	306	366	334	330	279	264	333	3,995	9.1%
	男	109	106	117	125	94	79	107	117	104	97	90	108	1,253	2.8%
	女	203	231	298	281	219	227	259	217	226	182	174	225	2,742	6.2%
内	総数	156	173	254	227	176	162	180	150	158	136	136	209	2,117	53.0%
	男	32	31	46	58	37	25	31	27	17	28	28	49	409	10.2%
	女	124	142	208	169	139	137	149	123	141	108	108	160	1,708	42.8%
訳	総数	156	164	161	179	137	144	186	184	172	143	128	124	1,878	47.0%
	男	77	75	71	67	57	54	76	90	87	69	62	59	844	21.1%
	女	79	89	90	112	80	90	110	94	85	74	66	65	1,034	25.9%

(注) 申込者数は献血者数・献血できなかった人数の合計である。献血者数は献血者数・献血できなかった人数の割合、申込者総数に対する比率である。また、男女の割合は、申込者総数に対する比率である。また、男女の割合は、申込者総数に対する比率である。また、男女の割合は、申込者総数に対する比率である。

(4) 保健所別献血者状況

(単位：人)

項目	合計			全血献血				成分献血				献血量(L)				
	目標数	申込者数	献血者数 達成率	目標数	申込者数	献血者数 計	目標達成率	目標数	申込者数	献血者数	目標達成率	目標数	申込者数	献血量	目標達成率	
保健所																
大館保健所	2,517	3,006	106.5%	2,517	3,006	2,680	106.5%	72	2,608	2,680	106.5%	0	0	992.4	1,057.6	106.6%
北秋田保健所	839	932	99.5%	839	932	835	99.5%	14	821	835	99.5%	0	0	330.8	331.2	100.1%
能代保健所	1,636	1,869	104.5%	1,636	1,869	1,709	104.5%	18	1,691	1,709	104.5%	0	0	645.0	680.0	105.4%
秋田中央保健所	1,132	1,335	106.9%	1,132	1,335	1,210	106.9%	8	1,202	1,210	106.9%	0	0	446.4	482.4	108.1%
由利本荘保健所	1,930	2,297	106.6%	1,930	2,297	2,058	106.6%	48	2,010	2,058	106.6%	0	0	761.0	813.6	106.9%
大仙保健所	2,559	3,002	106.1%	2,559	3,002	2,715	106.1%	38	2,677	2,715	106.1%	0	0	1,009.0	1,078.4	106.9%
横手保健所	2,139	2,607	109.9%	2,139	2,607	2,350	109.9%	99	2,251	2,350	109.9%	0	0	843.4	920.2	109.1%
湯沢保健所	1,468	1,911	118.5%	1,468	1,911	1,739	118.5%	69	1,670	1,739	118.5%	0	0	578.8	681.8	117.8%
秋田市保健所	23,675	27,176	104.9%	9,865	11,395	10,395	105.4%	450	9,945	10,395	105.4%	13,810	15,781	11,443.2	11,007.5	96.2%
合計	37,895	44,135	105.9%	24,085	28,354	25,691	106.7%	816	24,875	25,691	106.7%	13,810	15,781	17,050.0	17,052.7	100.0%

※秋田市保健所には、献血パーク るっぷ、アトリオン献血ルームを含む。

(5) 年齢別・性別献血状況

(単位：人)

性別 年齢	献 血 者 数			男 性			女 性								
	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率
16 ~ 19歳	679	848	218	1,745	4.3%	148	578	109	835	3.0%	531	270	109	910	7.6%
20 ~ 29歳	134	3,896	1,707	5,737	14.3%	6	2,722	987	3,715	13.2%	128	1,174	720	2,022	16.9%
30 ~ 39歳	2	4,565	2,455	7,022	17.5%	0	3,291	1,516	4,807	17.1%	2	1,274	939	2,215	18.5%
40 ~ 49歳	1	6,451	3,893	10,345	25.8%	0	4,709	2,767	7,476	26.5%	1	1,742	1,126	2,869	24.0%
50 ~ 59歳	0	6,295	4,175	10,470	26.1%	0	4,601	3,083	7,684	27.3%	0	1,694	1,092	2,786	23.3%
60 ~ 69歳	0	2,820	2,001	4,821	12.0%	0	2,038	1,637	3,675	13.0%	0	782	364	1,146	9.6%
計	816	24,875	14,449	40,140	100.0%	154	17,939	10,099	28,192	100.0%	662	6,936	4,350	11,948	100.0%

(6) 職業別・性別献血状況

(単位：人)

性別 職業	献 血 者 数			男 性			女 性								
	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率	200mL 献 血	400mL 献 血	成 分 献 血	計	比 率
公 務 員	16	5,454	2,295	7,765	19.3%	1	4,540	2,015	6,556	23.3%	15	914	280	1,209	10.1%
会 社 員	54	13,339	7,385	20,778	51.8%	6	10,148	5,587	15,741	55.8%	48	3,191	1,798	5,037	42.2%
高 校 生	550	251	54	855	2.1%	131	178	27	336	1.2%	419	73	27	519	4.3%
大 学 生	110	599	530	1,239	3.1%	4	301	286	591	2.1%	106	298	244	648	5.4%
そ の 他	86	5,232	4,185	9,503	23.7%	12	2,772	2,184	4,988	17.6%	74	2,460	2,001	4,535	38.0%
計	816	24,875	14,449	40,140	100.0%	154	17,939	10,099	28,192	100.0%	662	6,936	4,350	11,948	100.0%

(7) 年度別輸血用血液製剤供給状況

(単位：本)

製剤名 \ 年 度	令和3年度	令和2年度	増 減
全 血 製 剤	0	0	0
赤 血 球 製 剤	47,070	47,585	△ 515
血 漿 製 剤	10,901	12,019	△ 1,118
血 小 板 製 剤	71,635	73,430	△ 1,795
合 計	129,606	133,034	△ 3,428

(注)数値は200mL換算数である。

13. 乳児院の運営

(秋田赤十字乳児院)

1. 概要

様々な事情により家庭で育てることが出来ない、0歳からの乳幼児をお預かりし、24時間体制で養育をしている児童福祉施設である。夜間等の緊急時における一時保護機能も有している。

主な入所理由は母の病気等によるものであるが、ここ数年の傾向として虐待を受けた子どもたちの入所が多くなっており、半数近くを被虐待児が占めている。

すべての子どもたちは家庭的な環境のもと養育されることが心身の発達にとって重要であり、令和3年度退所した措置児童7名のうち家庭復帰となった子どもは2名、里親家庭へ4名の子どもが委託された。

また、保護者の病気等により実親の元へ帰ることが出来ない子どもたちのために、里親制度の推進事業に力を注いでいる。令和2年度から秋田県よりフォスタリング機関（里親養育包括支援）事業を受託し活動している。里親制度普及促進事業では里親制度を広く知っていただくため、秋田公立美術大学と共同で「里親制度普及啓発ポスター展」を県内各地で開催した。里親トレーニング事業は8組の里親を対象に実施し、里親支援専門相談員を中心に入所児童の里親委託を推進し、アフターケアとして家庭訪問やSNSを用いた継続的な支援を行っている。令和3年度の新規登録里親は27組だった。厚生労働省が発表した「福祉行政報告例」によると、この1年間における養育里親の増加率について、秋田県が全国最高の伸び率（38%）を示したとされている。

さらに地域に必要とされる施設を目指しており、子育て支援事業の充実や中・高生等の体験学習、日赤看護大生等・保育士・栄養士の実習生、ボランティア等の受け入れも当院の特色と考え推進している。コロナ禍で活動を中止している育児サークル「愛あいクラブ」では手遊びをテーマにした動画を作成し、YouTubeチャンネルで公開した。

2. 利用状況

(令和4年3月31日現在)

(1) 入退所の状況

(単位：人)

区分	入所人数			退所先及び退所人数				年度末 在所人数 (A-B)
	前年度からの 入所数	新規入所数	計(A)	家庭	里親	施設 (当院を含む)	計(B)	
措置	17	8	25	2	4	1	7	18
一時保護	1	16	17	16	0	0	16	1
計	18	24	42	18	4	1	23	19

(注) 一時保護から当院に措置となった児童数は3名である。但し、この人数は一時保護に含まない。

(2) 新規入所理由の状況

(単位：人)

区分	虐待	父母の疾病	未婚	その他	計
措置	5	2	1	0	8
一時保護	8	3	1	4	16
計	13	5	2	4	24

(3) 市町別在所状況

(単位：人)

鹿角市	大館市	能代市	男鹿市	秋田市	由利本荘市	大仙市	仙北市	横手市	計
3	1	2	1	5	1	2	1	3	19

3. 過去5年間の利用状況

(単位：人)

内 訳 \ 年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
前年度からの入所	24	22	30	25	18
入 所	24	36	12	27	24
退 所	26	28	17	34	23
年 度 末 人 数	22	30	25	18	19

(註) 一時保護児童数を含む。

4. 子育て支援事業

事 業 名	利 用 状 況 等
電 話 相 談 8：30～23：00	31件 内容：基本的な生活習慣・発育発達・医学的問題・生活の環境・育児の方法
シ ョ ー ト ス テ イ	5人
デ イ ケ ア	中止（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため）
プ レ マ マ サ ロ ン	
育児サークル「愛あいクラブ」	

5. 主な年間行事

行 事 名	期 日	場 所	対 象 児
お 花 見	4月14日	院 内	全 員
こどもの日	5月5日	院 内	全 員
運 動 会	6月18日	院 内	全 員
七夕まつり	7月7日	院 内	全 員
お 月 見	9月21日	院 内	全 員
院 外 保 育	10月19日	大 森 山 動 物 園	3 人
ハロウィン	10月28日	院 内	全 員
クリスマス会	12月24日	院 内	全 員
お 正 月	1月1日	院 内	全 員
節 分	2月3日	院 内	全 員
ひなまつり	3月3日	院 内	全 員

8. 幼児安全法講習会の開催

開催日	受講者数(人)	対 象
6月6日	25	一 般
6月6日	9	一 般
6月6日	6	一 般
7月6日	9	一 般
10月17日	22	一 般
12月7日	9	一 般
合 計	80	

6. ボランティアの受入れ

種 別	受 入 れ 状 況
個 人	0人
団 体	3団体（延人数65人）

7. 苦情件数

件 数
0件

14. 日本赤十字社秋田県支部現勢

(令和4年3月31日現在)

1. 沿革

明治20年(1887)11月3日…日本赤十字社
秋田県委員部設立
明治29年(1896)7月1日…日本赤十字社
秋田支部に改称
昭和27年(1952)10月31日…日本赤十字社
秋田県支部に改称

2. 会員数(含:協力会員) 個人 162,582人
法人 624社

3. 評議員 29人

4. 役員

支部長 佐竹 敬久
副支部長 神部 秀行・穂積 志
本社理事・代議員 野口 良孝
本社代議員 三戸 俊彦・江畑 佳明
高橋 トモ子
支部監査委員 新谷 明弘・伊藤 新

5. 青少年赤十字

区分	加盟登録数	メンバー数
幼稚園・保育園	42 園	3,443人
小学校	100 校	19,532人
中学校	49 校	8,841人
高等学校	27 校	1,252人
計	218園(校)	33,068人

6. 赤十字奉仕団

区分	団数	団員数
地域	53団	13,270人
青年(学生)	6団	166人
特殊	7団	297人
計	66団	13,733人

7. 秋田県赤十字有功会員 個人 153人
法人 65社

8. 講習等普及活動

区分	講習回数	受講者数	指導員数
防災セミナー	19回	894人	12人
救急法	120回	3,655人	91人
健康生活支援	33回	817人	33人
水上安全法	21回	519人	26人
幼児安全法	31回	588人	34人
コロナウイルス	12回	269人	2人
計	236回	6,742人	198人

9. 国際活動

- ・第一ブロック支部共同事業(資金援助)
救急法普及支援事業(ラオス)
青少年赤十字海外支援事業(バヌアツ)
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン 他

10. 災害救護

災害対策本部要員	23人	
救護班要員	9班	66人
血液供給要員	3人	
無線局(基地局含)	150MHz	33局
	400MHz	24局
救護車両	6台	
備蓄救援物資	毛布	2,100枚
	緊急セット	1,393個
	安眠セット	748個
	タオルケット	1,899枚

11. 医療事業(秋田赤十字病院)

総病床数	480床	
内訳	一般医療	344床
	救命救急医療	50床
	周産期医療	56床
	神経病医療	30床
入院		140,108人
	1日平均	383.9人
外来		191,578人
	1日平均	794.9人

12. 血液事業(秋田県赤十字血液センター)

献血ルーム	2施設(血液センター、アトリエ献血ルーム)
移動採血車	3台
献血者数(延人数)	供給本数(200mL献血由来換算)
200mL献血 816人	赤血球製剤 47,070本
400mL献血 24,875人	血漿製剤 10,901本
成分献血 14,449人	血小板製剤 71,635本
計 40,140人	計 129,606本

13. 社会福祉施設(秋田赤十字乳児院)

定員	30人
年度末在所児童数	19人

14. 職員数(嘱託・臨時職員等は除く、令和4年4月1日現在)

日本赤十字社秋田県支部	8人
秋田赤十字病院	763人
秋田県赤十字血液センター	48人
秋田赤十字乳児院	21人
計	840人

15. 会計(令和4年度当初予算)

支部	204,168千円	
病院	収益的収入	15,252,690千円
	収益的支出	15,288,204千円
乳児院	歳入	334,551千円
	歳出	290,367千円

日本赤十字社秋田県支部

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号
TEL 018 (864) 2731 FAX 018 (864) 6852
URL <https://www.jrc.or.jp/chapter/akita/>
E-mail info@akita.jrc.or.jp

秋田赤十字病院

〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢222-1
TEL 018 (829) 5000 FAX 018 (829) 5255
URL <http://www.akita-med.jrc.or.jp>

附属あきた健康管理センター

〒010-0001 秋田市中通三丁目4番23号
TEL 018 (832) 1601 FAX 018 (832) 1603

秋田県赤十字血液センター

献血パークるうぷ

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反233番186号
TEL 018 (865) 5541 FAX 018 (865) 5585
URL <https://www.bs.jrc.or.jp/th/akita>

アトリオン献血ルーム

〒010-0001 秋田市中通2丁目3番8号
(アトリオン1階)
TEL 018 (836) 7811 FAX 018 (836) 7812

秋田赤十字乳児院

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町100番地3
TEL 018 (884) 1760 FAX 018 (884) 1762
URL <http://www.akita-nyuji.jrc.or.jp>
E-mail info@akita-nyuji.jrc.or.jp

<案内図>



